

# 北陸広域観光モデルコース (改訂版)



## 北 陸 経 済 連 合 会

〒920-0981 金沢市片町2丁目2-2-15(北国ビルディング4階)  
TEL : (076) 232-0472(代) FAX : (076) 262-8127  
E-mail : [info@hokkeiren.gr.jp](mailto:info@hokkeiren.gr.jp)  
URL : <http://www.hokkeiren.gr.jp>

### 東京事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-8-1北陸電力(株)東京支社内  
TEL : (03) 3502-0471 FAX : (03) 3502-0460

## 北 陸 広 域 観 光 推 進 協 議 会

〒920-0981 金沢市片町2丁目2-2-15(北国ビルディング内)  
TEL : (076) 232-0931(代) FAX : (076) 262-8127  
E-mail : [hwac@knz.fitweb.or.jp](mailto:hwac@knz.fitweb.or.jp)

平成23年1月

## 発刊にあたって

---

平成14年に発行した「北陸広域観光モデルコース55」の内容を見直し、23のテーマによる65のモデルコースを作成しました。

巻末の「北陸路マップ」と合わせて、ご覧いただくことで、北陸の魅力をより身近に感じていただき、ぜひ北陸にお越しいただきますようお願いいたします。

また、旅行会社等におかれましては、北陸三県をめぐる広域観光商品開発にお役立ていただければ幸いです。

〈モデルコースのテーマ〉

ページ

1	利家とまつ、加賀百万石への <sup>みち</sup> 途	2
2-1	歴史探訪～武将たちの軌跡と奇跡（1）戦国時代編	4
2-2	歴史探訪～武将たちの軌跡と奇跡（2）源義仲編	6
3	北前船の寄港地を訪ねる	8
4	港町美味紀行	10
5	地球探訪～名水の国、北陸をゆく	12
6	伝統の <sup>たしな</sup> 嗜みにふれる旅	14
7	匠の技をめぐる体験記	16
8	文学紀行 川面に映るものがたり	18
9	白山・立山～神の棲む峰へ	20
10	北陸体感～田舎を思ふ旅	22
11	北陸 麺の王道（らーめん・うどん・そばめぐり）	24
12	国宝めぐり～時空を超える旅路へ	26
13	北陸 祭事記&歳時記	28
14	恐竜アドベンチャー～2億年の鼓動を聴く旅	30
15	芭蕉と北陸一奥の細道を歩く	32
16	美しく、桜めぐり—北陸春物語	34
17	紅葉絵巻 北陸ちいさな秋をゆく	36
18	北陸巡礼～神仏のこころを知る旅	38
19	北陸旅情～秘湯・名湯めぐり	40
20	北陸を彩る“伝統産業見聞録”	42
21	異国探訪 アジアの中の北陸	44
22	きらりとひかるものづくりの地“北陸”めぐり（産業観光）	46
23	北陸を楽しみながら健康チェック（メディカルツーリズム）	48

便利になる北陸 ～2014年度北陸新幹線金沢開業～ 50

付録 北陸路マップ

# 1 「利家とまつ、加賀百万石への途」<sup>みち</sup>

前田利家が加賀百万石を築くに至るまでの道程をコースにします。大名になり、府中城(武生)を居城として第一歩を踏み出してからの居城や合戦場を訪ねます。

## 二泊三日コース (前田家ゆかりの地をたずねて)

日次	行 程
1日目	各地 — 賤ヶ岳古戦場 — 木之本IC — 武生IC — 府中城址(越前市) — 北ノ庄城址(福井市) — 福井IC — 和倉IC(七尾田鶴浜バイパス) — 和倉温泉(泊)
2日目	宿 — 小丸山城址(七尾市) — 七尾フィッシャーマンズワーフ — 石動山(中能登町) — なぎさドライブウェイ — 末森城址(宝達志水町) — 金沢城・兼六園・尾山神社(金沢市) — 金沢市内(泊)
3日目	宿 — 金沢市内観光 — 瑞龍寺・高岡古城公園(高岡市) — 富山城址 — 各地

## 一泊二日コース (利家居城をめぐる)

日次	行 程
1日目	各地 — 府中城址・市内散策(越前市) — 和倉IC(七尾田鶴浜バイパス) — 小丸山城址・市内散策(七尾市) — 和倉温泉(泊)
2日目	宿 — 金沢城・市内散策(尾山神社・兼六園・武家屋敷・近江町市場 など)(金沢市) — 各地

## 一泊二日コース (合戦の舞台をめぐる)

日次	行 程
1日目	各地 — 賤ヶ岳古戦場 — 木之本IC — 福井IC — 北ノ庄城址・柴田神社(福井市) — 福井IC — 米出IC(能登有料) — 末森城址(宝達志水町) — なぎさドライブウェイ — 石動山(中能登町) — 和倉温泉(泊)
2日目	宿 — 小丸山城址(七尾市) — 金沢城・市内散策(尾山神社・兼六園・武家屋敷 など)(金沢市) — 各地

## 一泊二日コース (利家とまつ 北陸のスタンダードコース)

日次	行 程
1日目	各地 — 高岡IC — 瑞龍寺・高岡古城公園(高岡市) — 氷見 — なぎさドライブウェイ — 金沢東IC — 片山津IC — 加賀温泉郷(山代温泉・山中温泉・粟津温泉・片山津温泉)
2日目	宿 — 片山津IC — 金沢西IC — 野田山墓碑 — 天徳院 — 金沢城公園・兼六園・武家屋敷 など — 金沢西IC — 各地

# 観光ポイント

<small>しずがたけ</small> 賤ヶ岳古戦場 B-0	琵琶湖と余呉湖の間にある賤ヶ岳。琵琶湖八景のひとつとして知られている。天正10年(1582)、信長亡きあと、羽柴秀吉と柴田勝家が雌雄を決した賤ヶ岳の戦いの跡で、頂上には合戦で活躍した「賤ヶ岳の七本槍」と呼ばれる秀吉側の武者像や戦跡碑がある。
府中城址 B-8	越前朝倉氏を滅ぼした信長は、天正3年(1575)、府中10万石を利家・佐々成政・不和光治に与えた。利家は府中城を居城として大名としての第一歩を踏み出した。
小丸山城址 E-3	能登一国を領有した利家が山城の七尾に代わり、小丸山城を築き能登支配の拠点とした。
末森城址 E-4	天正12年(1584)、小牧・長久手の合戦に呼応して越中佐々成政が末森城を攻撃。利家が救助に成功し、越中領有の端緒を開いた。
金沢城 D-5	利家が天正11年(1583)に入城して以降、本格的な築城が始まり、以後前田家の居城になった。現存する石川門や三十間長屋に加え、復元された五十間長屋や菱櫓、橋爪門続櫓などがある。平成22年には、河北門が約130年ぶりに再建された。
兼六園 D-5	百万石前田藩の庭園として造られた特別名勝・兼六園は、水戸の偕楽園、岡山の後楽園とともに、日本三名園の一つに挙げられる。名園の要素である宏大・幽邃・人力・蒼古・水泉・眺望の六勝を兼ね備えていることからその名がある。ほぼ現在の姿に造園されたのは13代藩主斎藤の時代で「兼六園」の名称もその頃に定められた。
尾山神社 D-5	尾山神社は、加賀藩祖前田利家公を祀る神社で、その神門は国の重要文化財に指定されている。明治8年に完成した神門上部は、文明開化の香り漂うステンドグラス製で、その鮮やかな輝きは沖を通る北前船が金沢の目印として利用したほどである。
瑞龍寺 E-5	3代利常によって正保2年(1645)から寛文3年(1663)まで18年を要して建てられた2代利長の菩提寺。国宝。
高岡古城公園 E-5	加賀二代藩主前田利長が、当時の有名な建築家であった高山右近に設計させて築城したのが高岡城であり慶長14年(1609)完成した。その城跡が古城公園である。
富山城址 E-6	富山城は戦国時代の越中の守護代・神保氏の居城で、その後織田信長の配下佐々成政、江戸時代に加賀前田家から前田利次が入居し、以来富山藩10万石の居城となっていた。
北ノ庄城址 C-7	織田信長の安土城の天守閣が7層の時代に、9層もの天守閣をもつ日本最大級の城が築かれていた所。城主は戦国織田家一の武将といわれた柴田勝家で、妻は信長の妹「お市の方」。
<small>せきどうさん</small> 石動山 E-4	本能寺の変で織田信長が死去すると、上杉方と手を結んだ温井景隆と三宅長盛が能登を奪おうと蜂起し、石動山に立てこもった。利家は領地の存亡をかけてこれを破り、大名としての地歩を固めた。

※ 英字 - 数字は、北陸路マップ中の位置を示す

## 2-1 「歴史探訪～武将たちの軌跡と奇跡 戦国武将編」

金沢城・高岡城・丸岡城などの城をはじめ、武家屋敷（石川）、一乗谷朝倉遺跡（福井）など、戦国の武将たちが残した歴史の足跡をめぐる。

### 二泊三日コース（北陸三県お城三昧その1）

日次	行 程
1日目	各地 — 小浜城（小浜市） — 福井城・北ノ庄城址（福井市） — 丸岡城（坂井市丸岡町） — 芦原温泉（泊）
2日目	宿 — 大聖寺城（加賀市） — 小松城（小松市） — 松任城（白山市古城町） — 金沢城（金沢市） — 鳥越城（白山市三坂町）・二曲城（白山市出合町） — 白山麓（または金沢市内）（泊）
3日目	宿 — 今石動城（小矢部市） — 木舟城（福岡町） — 高岡城（高岡市） — 富山城（富山市） — 魚津城（魚津市） — 各地

### 二泊三日コース（北陸三県お城三昧その2）

日次	行 程
1日目	各地 — 一乗谷城（福井市） — 大野城（大野市） — 勝山城（勝山市） — 鳥越城（白山市三坂町）・二曲城（白山市出合町） — 金沢城（金沢市） — 金沢市内（泊）
2日目	宿 — 金沢市内散策 — 末森城（宝達志水町） — 穴水城（穴水町） — 小丸山城・七尾城（七尾市） — 氷見（泊）
3日目	宿 — 高岡城（高岡市） — 木舟城（福岡町） — 富山城（富山市） — 魚津城（魚津市） — 各地



我が国最古の現存天守閣を持つ丸岡城



約130年ぶりに再建された河北門（金沢城）

## 観光ポイント

小浜城 A - 9	関ヶ原合戦の戦功によって若狭の領主となった京極高次が慶長6年（1601）に築いた城で雲浜城とも称された。寛永11年（1634）京極忠高が出雲に移封となり、酒井忠勝が藩主となってから大改修に取りかかり、40年後の寛永19年（1641）に完成した。
北ノ庄城址 C - 7	織田信長の安土城の天守閣が7層の時代に、9層もの天守閣をもつ日本最大級の城が築かれていた所。城主は戦国織田家一の武将といわれた柴田勝家で、妻は信長の妹「お市の方」。
丸岡城 C - 7	我が国最古の現存天守閣を持ち、天正4年（1576）に信長の家臣柴田勝家の甥勝豊によって築かれた。春は400本のソメイヨシノが霞ヶ城の別名にふさわしく古城に美しさをそえる。（日本のさくら名所百選認定）
小松城 C - 6	1576年加賀一向一揆の部将若林長門が築城。1579年に柴田勝家によって攻略され、村上義明を置いた。1639年から3代利常が隠居所として入城、一国一城制の下で二城の併存は異例のことであった。
松任城 D - 5	一向一揆の際、一揆衆の一拠点として鍋木頼信が在城。1587年には丹波長秀が入った。
鳥越城 D - 6	加賀一向一揆最後の砦。手取川、大日川に挟まれた標高312メートルの丘陵上を利用して築かれた鳥越城は、白山麓本願寺門徒の総大将として石山本願寺から派遣された鈴木出羽守の築城といわれ、天正10年柴田勝家の手によって落城した。
ふとげじょう 二曲城 D - 6	二曲城跡は鳥越城跡の小松方面に対する支城であったとされている。しかし、二曲城跡の麓に殿様屋敷跡といわれる伝承地があり、これが鳥越城主鈴木出羽守の先祖であるとする、二曲城主の館跡ともいわれている。
いまいするぎじょう 今石動城 D - 5	今石動城は、四万石の前田利秀の居城であった。今は城山公園となり、4000本のソメイヨシノが咲き誇る。
木舟城 E - 5	1184年に石黒氏が築城、以後周辺の勢力を持つが、1574年に上杉謙信に攻められ、落城。その後、佐々氏の領有するところとなったが、1585年に秀吉に攻められて陥落、前田秀継が入ったものの同年11月に大地震で崩壊、秀継は圧死した。これにより廃城。
高岡城 E - 5	富山城消失に伴い、前田利長が隠居城として築いたもの。利長病没後、一国一城令により廃城。
富山城 E - 6	1579年織田軍の部将佐々成政が越中に入り、拡張・改築を重ねる。その後前田氏の領有となるが三代利常が富山藩を分封し、以後230年間歴代藩主の居城となった。
魚津城 F - 5	1335年、南朝方の権名孫八が松倉城の支城として築いたのが始まりといわれる。戦国の頃、上杉謙信・景勝が前線の城として守らせたが、柴田・佐々・前田の大軍の前に落城した。
一乗谷城 C - 8	朝倉氏の居城として栄えた戦国山城。一乗山を中心に南に砥石・城山、西に八地山、その外側に横山があり、それぞれが城郭を形成していた。1573年に落城。
大野城 C - 8	一向一揆を平定した信長が金森長近に三万石を与え、1576年に亀山に築城したのが始まり。
勝山城 C - 8	もともと村岡山城の呼称であったものであるが、一向一揆が勝利して占拠した際、これを勝山と改めたのが始まりといわれる。1691年に小笠原氏が入城、明治まで続く。加賀百万石に対する隠し目付けともいわれる。
末森城 E - 4	天正12年（1584）、小牧・長久手の合戦に呼応して越中佐々長政が末森城を攻撃。利家が救助に成功し、越中領有の端緒を開いた。
穴水城 E - 2	勇名をさせた畠山氏の重臣長氏の居城。信長から所領を安堵され、前田利家の能登入部後も前田家重臣の列に加わり、幕末までの安泰を築いた。
小丸山 E - 3	能登一国を領有した利家が山城の七尾に代わり、小丸山城を築き能登支配の拠点とした。
七尾城 E - 4	この城は能登国の守護であった畠山氏が歴代居城としたところである。天正5年9月15日、重臣・遊佐継光の裏切りによって上杉軍に占領された。しかし、同九年には、一揆勢を破った前田利家の支配となる。

## 2-2 「歴史探訪～武将たちの軌跡と奇跡 源義仲編」

平安時代末期、木曾谷で挙兵し、北陸路を駆け抜けた源義仲。現在も多くの伝承が残る義仲の史跡をめぐる。

### 二泊三日コース（源義仲 古戦場めぐり）

日次	行程
1日目	各地 — 般若野の戦い（高岡市） — 弓の清水 — 氣多神社 — 小矢部市内（泊）
2日目	宿 — 埴生護国八幡宮（小矢部市） — 源氏ヶ峰 — 倶利伽羅合戦（小矢部市・津幡町） — 安宅・篠原の戦い（加賀市） — 実盛塚・首洗池 — 片山津温泉（山代・山中）（泊）
3日目	宿 — 火打城の戦い（南越前町） — 大塩八幡宮本陣（越前市） — 各地

### 一泊二日コース（源義仲 倶利伽羅合戦と巴御前ゆかりの地めぐり）

日次	行程
1日目	各地 — 脇子八幡宮（朝日町） — 丸山八幡宮（富山市） — 成子 — 弓の清水（高岡市） — 駒繫ぎの松 — 巴塚の松（南砺市） — 南砺市内（泊）
2日目	宿 — 埴生護国八幡宮（小矢部市） — 倶利伽羅源平の郷 埴生口 — 葵塚・巴塚 — 猿ヶ馬場 — 源氏ヶ峰 — 倶利伽羅不動寺（小矢部市・津幡町） — 倶利伽羅源平の郷 竹橋口（津幡町） — 各地



埴生護国八幡宮の源義仲騎馬像（小矢部市）

## 観光ポイント

<b>般若野の戦い</b> E-5	1183年5月、義仲の倶利伽羅（砺波）山への進軍に先立って、源平両軍の先鋒が戦った。戦場は現在の高岡市中田地区とされる。
<b>弓の清水</b> E-5	進軍中の兵士達がしきりにのどの渇きを訴えたため、義仲が水を求めて矢を放ったところ、矢のささった場所から清水が湧き出た伝説がある。今も水が湧き、義仲の銅像が立つ。
<b>氣多神社</b> E-5	義仲の兵火によって伽藍や社殿が消失したとの伝承がある。
<b>埴生護国八幡宮</b> D-5	義仲が倶利伽羅合戦の前に戦勝祈願をした。境内には日本最大級の義仲騎馬像がある。
<b>源氏ヶ峰</b> D-5	倶利伽羅合戦の古戦場。地獄谷に面した急斜面が火牛の計の舞台。
<b>倶利伽羅合戦</b> D-5	1183年5月、越中・加賀国の国境にある砺波山の倶利伽羅峠（現富山県小矢部市-石川県河北郡津幡町）で義仲軍と平維盛率いる平家軍との間で戦われた合戦。地獄谷に面した急斜面が火牛の計の舞台。
<b>安宅・篠原の戦い</b> C-6	1183年6月、加賀国の篠原（現加賀市篠原町）において義仲軍と平氏軍との間で行われた戦い。
<b>実盛塚・首洗池</b> C-6	義仲軍に取れた斎藤実盛を葬った場所とされる。実盛は、義仲の父の義賢が殺された時、預かった二歳の義仲を殺すに忍びなく、木曾の中原兼遠に送り届けた恩人であった。73歳の高齢を侮られぬよう白髪を黒く染め、敗走する平家軍の中で、ただ一騎踏みとどまり、名乗りも挙げず戦い、最期を遂げる。首を洗うと現れた白髪姿の実盛に、義仲は人目も憚らず泣いたとされる。小松市多太神社では義仲が願状を添えて奉納したと伝えられる実盛の兜、袖、臍当（すねあて）を見ることができる（予約要）。同神社には、芭蕉が実盛を偲び詠んだ「むざんやな 甲の下の きりぎりす」の句碑がある。
<b>火打城の戦い</b> B-8	1183年4月、義仲にとって越前の防衛線であった火打城を平維盛らが10万余騎の大軍で攻め、陥落。勝った平家軍は加賀へ侵攻、義仲方の諸城を焼き払うと越中へなだれ込み、般若野合戦に続く。
<b>大塩八幡宮本陣</b> B-8	平家を撃破し上洛を目指す義仲が境内に本陣を築いて滞在し、必勝を祈願した。神社の背後の丘陵地には、当時のものとされる平場と堀切跡が残る。
<b>脇子八幡宮</b> E-6	義仲が必勝を祈願した神社。源氏が挙兵する契機となった令旨を発した以仁王の子「北陸宮」が元服したとされる。
<b>丸山八幡宮</b> E-6	今井兼平（義仲の乳兄弟）が般若野の戦いの前に戦勝祈願をした。
<b>成子</b> E-6	義仲が通過するとき鳴子を引いて渡し守を呼んだことからナルコと呼ばれるようになった。
<b>駒繫ぎの松</b> D-5	般若野から倶利伽羅へ進軍途中の義仲が松の下で休み、馬をつないだ伝説がある。現在、松の木はなく、伝説を伝える石碑がある。
<b>巴塚の松</b> D-5	巴御前が晩年を過ごした草庵の跡に、巴の遺言で植えられたという樹齢750年の松。
<b>倶利伽羅源平の郷 埴生口</b> D-5	利伽羅合戦の様子や武将達が紹介されている。
<b>葵塚・巴塚</b> D-5	倶利伽羅合戦で討死した葵（義仲の妻の一人）を埋めた塚。巴が福光で没した後、葵塚の近くに巴葵寺を建立し、葬られたと伝わっている。
<b>猿ヶ馬場</b> D-5	平家軍の本陣があった場所。
<b>倶利伽羅不動寺</b> D-5	日本三大不動の一つ。周辺には、火牛の像や倶利伽羅小道（当時の面影を残す旧北陸道跡）がある。芭蕉塚には、倶利伽羅合戦を詠った「義仲の 目覚めの山か 月悲し」の句碑がある。
<b>倶利伽羅源平の郷 竹橋口</b> D-5	古代から現代にいたるまで、倶利伽羅峠が果たしてきた役割をパネルやジオラマなどを使い紹介している。

### 3 「北前船の寄港地を訪ねる」

北前船が航行していた江戸時代から明治時代中ごろにかけての約2百数十年間、日本海が日本の交易の表舞台でした。北前船は日本を支える大動脈として栄える一方、中国交易にもつながっていました。北前船が寄港し栄えた北陸の町を訪ねるコースです。

#### 一泊二日コース（富山～能登めぐり）

日次	行 程
1日目	各地 — 北前船回船問屋森家（富山市岩瀬） — 新湊・新湊博物館（射水市） — 伏木北前船資料館（高岡市伏木） — 棚田家 — 一本杉通り・昆布海産物處しら井（七尾市） — 和倉温泉（泊）
2日目	宿 — 上時国家（輪島市町野町） — 黒島天領北前船資料館（輪島市門前町） — 總持寺祖院 — 福浦（志賀町） — 各地

#### 一泊二日コース（金沢～若狭めぐり）

日次	行 程
1日目	宿 — 銭屋五兵衛記念館（金沢市金石） — 美川（白山市） — 安宅（小松市） — 北前船の里資料館・蔵六園（加賀市橋立） — あわら温泉または加賀温泉郷（山代温泉・山中温泉・粟津温泉・片山津温泉）
2日目	宿 — 三国町郷土資料館「みくに龍翔館」（坂井市三国町） — 北前船主の館・右近家（南越前町河野） — 敦賀（敦賀市） — 小浜（小浜市） — 各地



北前船回船問屋 森家（富山市）



北前船主の館・右近家から望む若狭湾

### 観光ポイント

- 北前船回船問屋森家（富山市岩瀬）**  
E - 5  
日本海交易で活躍した森家は、各地の富を集め3年の歳月をかけて明治11年(1878)に建築された。屋久杉の板戸、能登産黒松のはり、囲炉裏を飾るロシアの琥珀、土間には小豆島産の巨大な1枚岩があり、当時のたたずまいを残す回船問屋型町屋の一つ。ガイドが往時の繁栄や富山の産業発展史を丁寧に説明してくれる。
- 伏木北前船資料館（高岡市伏木）**  
E - 5  
伏木は、小矢部川の河口に位置し、古代から知られた日本海沿岸屈指の良港。18世紀に入ると、能登屋(藤井家)や鶴屋(堀田家)、西海屋(堀家)など、越中米を扱う船問屋が台頭した。堀田善衛(芥川賞作家)は、鶴屋の堀田家の出身。伏木北前船資料館は回船業を営んだ旧秋元家で、伏木港を見下ろす高台に、港へ出入りする船を見張るための望楼を備える。
- 棚田家（高岡市伏木）**  
E - 5  
棚田家は明治時代から昭和初期まで栄えた回船問屋で、伝統的な数寄屋造りの建物を今に残している。明治期の数寄屋造りで、主屋住宅、土蔵3棟、茶室を持つ。玄関次の間の天井の梁組は圧巻。代々伝わる調度品や美術品は見ごたえがあり、予約すれば見学可能。
- 昆布・海産物處しら井（七尾市）**  
E - 3  
七尾は、能登の産物の集散地で活発な廻船活動を展開していた。一本杉通りの昆布・海産物處しら井は、当時の町屋商家を忠実に再現した建物で、2階には北前船の船金庫や明治時代の北前船の写真が展示されている。
- 黒島天領北前船資料館（輪島市門前）**  
E - 2  
旧門前町黒島は総持寺の表玄関として古くから開けた港町。貞享元年(1684)徳川幕府の直轄地となり、日本海鎮護の神として若宮八幡宮に立葵の御紋を贈られた。19世紀初頭には千石船40隻が黒島の浦に浮かんだと伝えられている。資料館には航海の安全を祈願した船絵馬や羅針盤、和磁石などの資料が集められ、北前船の歴史と文化を伝えている。
- 福浦（志賀町）**  
E - 3  
福浦港は能登外浦では珍しい天然の良港で、古くは渤海の使節が来航し、江戸時代には「風待ち湊」として栄えた北前船の寄港地。福浦港の灯台は江戸時代初頭、夜ごとかがり火をたいたことが始まりという日本最古の木造灯台。
- 銭屋五兵衛記念館（金沢市金石）**  
D - 5  
金沢市金石は、かつて宮腰と呼ばれ、海の百万石と称された銭屋五兵衛の本拠地。現在も当時の面影を残す町並みがつづく。銭屋五兵衛記念館には、航海の疑似体験ができる北前船の模型や当時の様子を描いた屏風絵などが展示され、庭園をはさんで、五兵衛の本宅の「銭五の館」が移築されている。金石にほど近い大野では、直江屋伊兵衛が紀州から持ち帰った醸造技術により醤油が造られ、大野醤油は北前船に乗って全国五大産地のひとつとしてその名を馳せた。
- 安宅（小松市）**  
C - 6  
安宅は、加賀藩三代藩主前田利常が小松に隠居城を構えると小松城下の外港として発展する。北前船全盛の時代には米谷半平などの北前船主や廻船問屋の屋敷が建ち並ぶ。米谷家は、後に北國銀行の前身となった米谷銀行を設立した。9月の安宅まつりでは、北前船で栄えた昔をしのび七福神を乗せた北前船の曳船が町を練り歩く。
- 北前船の里資料館、蔵六園（加賀市橋立）**  
C - 6  
北前船主・酒谷家が明治9年に建てた邸宅。部屋数は17室、土蔵・物置が8棟あり、30畳大広間の柱には檜の八寸角、梁には巨大な松、座敷に通じる正面大戸には秋田杉の一枚板が使われている。蔵六園は酒谷家の庭園で、北前船が船の重心を安定させるため日本各地から運んできた石が、石燈籠や石橋、敷石として配されている。
- 三国町郷土資料館「みくに龍翔館」（坂井市三国）**  
C - 6  
三国は九頭竜川河口にあり、越前国の玄関として物資が集まった。江戸時代、日本海側を代表する港に発展し、河岸沿いには、福井藩や幕府領の御蔵をはじめ60余りの米蔵が並んでいたといわれる。港町を見下ろす高台にある三国町郷土資料館では、船単筒や三国仏壇、三国祭の巨大な山車人形などが展示され、往時の繁栄をしのばせる。
- 北前船主の館・右近家（南越前町河野）**  
B - 8  
河野では多くの船頭が日本海海運に乗り出したが、中でも、右近家は北前五大船主と称され、20艘近くの千石船を所有した。明治20年代には蒸気船を導入し、近代船主へ脱皮している。10,000㎡の右近家に隣接する歴史文化ふれあい会館には、海事資料専用の図書室も設けられ、北前船が活動した様子を示す古文書などが閲覧できる。
- 敦賀（敦賀市）**  
B - 9  
敦賀は、蝦夷など北国と畿内を結ぶ松前貿易の中継地として栄え、多くの米や大豆が敦賀湊を経て上方へ運ばれた。特に、昆布交易の中継地になり、陸揚げされた昆布は加工され、京や大坂に運ばれた。その伝統の技は今も受け継がれ、「手すきおほろ昆布」は、全国生産量の8割以上が敦賀で加工され、特産の一つとなっている。
- 小浜（小浜市）**  
A - 9  
小浜は、古来より日本海側の物資を京へ運ぶ中継港として繁栄してきた。その要衝の地に、大永2年(1522)若狭守護武田氏が築城、城下町となり、江戸初期には藩主の京極高次が都市開発に着手、江戸中期まで日本海最大の港町、北前船寄港地として栄えた。千本格子の家々が連なる三丁町や、八幡神社以西の旧丹後街道沿いには、江戸～明治期の町屋や蔵が建ち並び、往時の繁栄ぶりがうかがえる。

## 4 「港町美味紀行」

日本海に面した港町を訪ね、それぞれの旬の特産物を食す旅（例えば、福井なら若狭ふぐ、越前蟹。石川なら甘えび、ごり。富山なら鱒、白えびなど）。美味とともに、港町ならではの文化や情緒にふれるコースにします。

### 一泊二日コース（港に付随するテーマ館めぐり）

日次	行 程
1日目	各地 — 敦賀港（敦賀市）〈きらめき港館～日本海さかな街〉（敦賀市） — 越前がにミュージアム（越前町） — 鯖江IC — 金沢西IC — 金沢港〈大野からくり記念館・銭五の館など〉 — 金沢市内（泊）
2日目	宿 — 氷見漁港（氷見市）〈氷見フィッシャーマンズワーフ海洋館〉 — 富山新港〈海王丸パーク〉（射水市） — 滑川新港〈ほたるいかミュージアム〉または魚津港〈魚津埋没林博物館〉（魚津市） — 各地

### 一泊二日コース（風情を楽しむたび）

日次	行 程
1日目	各地 — 敦賀IC — 敦賀港〈赤レンガ倉庫群〉（敦賀市） — 金沢西IC — 金沢港〈もろみ蔵・金石や大野の町並み〉 — 金沢市内（泊）
2日目	宿 — 千里浜なぎさドライブウェイ — 福浦港〈旧福浦灯台〉（志賀町） — 輪島港（輪島市） — 氷見漁港（氷見市） — 各地

### 一泊二日コース（現代の市場、フィッシャーマンズワーフめぐり）

日次	行 程
1日目	各地 — 氷見漁港〈氷見フィッシャーマンズワーフ海洋館〉（氷見市） — 七尾港〈七尾フィッシャーマンズワーフ〉 — 和倉IC（七尾田鶴浜バイパス） — 敦賀IC — 小浜市内（泊）
2日目	宿 — 小浜漁港〈若狭フィッシャーマンズワーフ・蘇洞門めぐり〉（小浜市） — 各地



冬の味覚の王様 越前がに



とろけるような甘み 甘えび



富山湾の宝石 白えび

## 観光ポイント

きらめきみなと館 B-9	3D映画の上映を行うとともに、多目的に利用できるイベントホールの貸し出しも行っていきます。敦賀港が望めるロビー、その奥にはシアターへの通路としてホワイエがあり、その眺めも素晴らしい。
日本海さかな街 B-9	地元敦賀の仲買業者を中心に鮮魚・塩干物・菓子・飲食店・果物・土産品など50数店舗が軒を並べる市場内は、漁港から直送された新鮮な魚が所狭しと並べられる。
越前がにミュージアム B-7	越前がにの生態や近海の魚たちを探る、3層吹抜けの海底300mジオラマや海中シアターなど楽しい施設がいっぱい。旬の魚いっぱい市場や、新鮮でおいしい料理が楽しめるレストランなどもある。
大野からくり記念館 D-5	幕末の科学技術者“大野弁吉（1801～1870）”の世界を見て、さわって、遊べる不思議空間
銭五の館 D-5	幕末の日本海を舞台に劇的に駆け抜けた海の豪商、銭屋五兵衛の生い立ちから全盛期を経て晩年にたるまでの波乱に満ちた生涯を追体験できます。
氷見フィッシャーマンズワーフ海洋館 E-4	全国でも珍しい漁港の中にある道の駅「氷見フィッシャーマンズワーフ海鮮館」。館内には、その朝水揚げされたばかりの旬の海の幸が魚市場から運び込まれ、年中キトキト（新鮮）な魚介類が並んでいる。
海王丸パーク E-5	日本一の美しさを誇る帆船「海王丸」を眺望するためのアルコーブやイベント広場など、ダイナミックな魅力いっぱいの臨海公園。
ほたるいかミュージアム E-6	富山湾の神秘「ほたるいか」をテーマにし、その生態や自然環境などを教育的かつ観光的に取り上げた、世界でただひとつのミュージアム。
魚津埋没林博物館 F-5	魚津の海岸で発見された特別天然記念物“魚津埋没林”を保存・展示するユニークな博物館。
赤レンガ倉庫群 B-9	市民が「赤レンガ倉庫」と親しみを込めて呼ぶ倉庫。それは、敦賀港の東側に2棟、並んで建っている。港の風景にふさわしいレトロな煉瓦造りの倉庫には風格さえ漂う。
千里浜なぎさドライブウェイ D-4	粒子の細かい砂が海水を含んで固くしまるため、波打ち際のドライブが楽しめる。
もろみ蔵 D-5	醤油蔵を改築したギャラリー&カフェ。テーブルや椅子に醤油樽や木桶の一部を使用しており、醤油の香りが漂う懐かしい空間。
旧福浦灯台 E-3	明治9年（1876）に造られた日本最古の木造の灯台。
七尾フィッシャーマンズワーフ能登食祭市場 E-3	能登の新鮮な鮮魚から、伝統の工芸品が揃っている。2階はグルメ館で能登の幸が味わえる。
若狭フィッシャーマンズワーフ A-9	「若狭小浜」の海岸沿いにあり、「蘇洞門めぐり」遊覧船ご乗船「とれとれの海鮮料理を食べる」「海辺ならではのお土産物を買う」を、一店舗内で楽しむことができる。
蘇洞門めぐり A-9	蘇洞門は小浜湾の東側に位置する海蝕洞で全長6キロメートルに及ぶ壮大な景観を誇る。江戸時代からの景勝地で、昭和9年には国の名勝に指定されている。蘇洞門めぐりは約50分のコースで船に乗り海上散策するコース。



## 5 「地球探訪～名水の国、北陸をゆく」

北陸には環境庁の「名水百選」に選ばれた水が計10ヶ所あります。その名水を中心に、水にまつわるスポット（酒蔵など）を訪ね“生命の母”を再認識します。

### 二泊三日コース（北陸にある名水百選をたずねて〈立山玉殿湧水除く〉）

日次	行 程
1日目	各地 — 黒部川扇状地湧水群〈扇状地湧水公苑〉（黒部市・入善町） — 酒蔵見学〈本江酒造〉（魚津市） — 穴の谷の霊水（上市町） — 瓜裂清水（庄川町） — 若狭酒蔵（砺波市） — 五箇山（泊）
2日目	宿 — 白山スーパー林道 — 弘法池の水（白山市釜清水町） — 内灘IC — 田鶴浜IC（田鶴浜道路） — 御手洗池（七尾市三引町） — 門前（泊）
3日目	宿 — 能登有料道路～金沢東IC — 福井北IC — 御清水（大野市） — 福井北IC — 敦賀IC — 鶉の瀬（小浜市） — 瓜割の滝（若狭町） — 酒蔵見学〈くわかさ富士酒造〉（小浜市）など — 各地

### 二泊三日コース（うまい水で醸された日本酒呑み比べ）

日次	行 程
1日目	各地 — 加藤吉平商店（鯖江市） — 黒龍商店（永平寺町） — 南部酒造場・宇野酒造場（大野市） — 一本義久保本店（勝山市） — 勝山泊
2日目	宿 — 小堀酒造店（白山市鶴来本町） — やちや酒造・福光屋（金沢市） — 内灘IC — 穴水IC — 中島酒造店 など（輪島市） — 輪島泊
3日目	宿 — 布施酒造店（七尾市） — 日本晴酒造（高岡市） — 富美菊酒造（富山市） — 榎田酒造店（富山市） — 銀盤酒造（黒部市） — 各地



市民の憩いの場として利用されている御清水（大野市）



弘法池の水（白山市）

## 観光ポイント

- 黒部川扇状地湧水群** F-5  
黒部川の扇状地には湧水が多くあるが、生地地区には「共同洗い場」や「清水の里」等がある。杉沢地区には国の天然記念物の「沢杉」が群生し、貴重な自然環境を残している。
- 穴の谷の霊水** F-6  
「穴の谷の霊場」の参道から108段の石段を下った谷間に薬師観音堂があり、そこに祀られた薬師如来像横から湧き出る。難病に効く霊験あらたかな霊水とされ、多くの参詣者が訪れる。組合組織で管理し、生活用水等としても利用。
- 瓜裂清水** E-6  
棹如上人の故事を有し、瓜を冷やしたところ、冷たく自然に裂けたことから命名された。飲料水、生活用水として利用し、地域住民により保全されている。町指定史跡。
- 弘法池の水** D-6  
弘法大師が錫杖を岩に突き刺したところ、水が湧き出たという言い伝えがある。簡易水道が設けられるまで、住民の飲料水として利用されていた。現在は、周辺住民が管理。この湧水は「おう穴\*湧水」であり、全国でも数例しかないと言われている。  
\*急流・礫による浸食でできた鍋状の穴
- 御手洗池** E-3  
長年地元住民から眼病治癒、飲料、灌漑用水として愛し続けられた御池。周辺にはカゴノキ等の貴重な植物も確認され、近年、アベサンショウウオの産卵地としても知られている。三引区が管理している。
- 御清水** C-8  
大野市は湧水の多いところであるが、この湧水が最も生活に密着しており、市民の社交の場にもなっている。湧水は日量500トンである。町内で「お清水管理委員会」を組織し管理している。
- 鶉の瀬** A-0  
北川水系の遠敷川の中流域に存在し、清浄な河川である。奈良東大寺二月堂若狭井の水源地と通じていると、古来から言われており「お水取り」の前の3月2日、二月堂へ水を送る「お水送り」の神事で有名である。神宮寺で管理している。
- 瓜割の滝** A-0  
天徳寺境内奥に位置し、山あいの岩間から湧き出る清泉。一年を通して水温が変わらず、夏でも水につけておいた瓜が割れるほど冷たいことから、その名前がつけられた。天徳寺区の生活用水として利用されており、地域住民が組合を組織して管理している。

## 6 たしな 「伝統の嗜みにふれる旅」

茶道、華道、書道、謡……。北陸の郷土が育んできた、それぞれの地における“嗜みの文化”。各界の粋にふれながら、こころが洗われるような旅を演出します。

### 一泊二日コース（北陸を粋にめぐる旅）

日次	行 程
1日目	各地 — 養浩館庭園他福井城周辺散策（福井市） — 福井IC — 金沢西IC — 城下町・金沢散策（ひがし茶屋街・主計町・武家屋敷・にし茶屋街 など）茶屋あそび（ひがし茶屋街） — 市内（泊）
2日目	宿 — 金沢西IC — 富山IC — 水墨美術館・郷土博物館など（富山市） — 各地

### 一泊二日コース（金沢の粋を体感する二日間）

日次	行 程
1日目	各地 — 中村記念美術館【茶道体験】 — 石川県立能楽堂【能・狂言見学（要確認）】 — ひがし茶屋街【金沢芸妓お稽古風景見学（夏季のみ）】 — 茶屋あそび〈ひがし茶屋街〉 — 市内（泊）
2日目	宿 — 兼六園 — 金沢・クラフト広坂 — 市内料亭【加賀料理で昼食】 — 各地



金沢芸妓 お稽古風景の見学

## 観光ポイント

養浩館庭園 C-7	福井藩主・松平家の別邸あと。舟遊びのできる広大な池を中心とした回遊式の庭園と、池に臨むように配された書院風寄屋造の建物群で構成されている。
ひがし茶屋街 D-5	藩政時代から続く茶屋街。紅殻格子に石畳が続く町並みは往時子の雰囲気や今に伝えている。金沢市指定保存建築物「懷華楼」（旧 越濱亭）は築後170余年の歴史を守り揚屋・茶屋文化をそのままに、平成の文化を取り入れて修復開楼した。
かずえまち 主計町 D-5	ひがし、にしと並ぶ藩政時代の茶屋街のひとつ。浅野川沿いに紅殻格子の昔ながらの家並みが残る。
武家屋敷 D-5	加賀藩の中・上級藩士の居住地だった。T字型やL字型に入り組んだ路地は城下町特有のもので、当時の武家の雰囲気を今に伝えている。
にし茶屋街 D-5	金沢三大茶屋街の一つ。170年の歴史を持ち、格子戸の家並や「金沢西茶屋資料館」にはお屋敷の雰囲気が再現されている。
水墨美術館 E-6	水墨画などを鑑賞する「場」とされてきた床の間など日本家屋の特徴的な生活空間を整備し、作品をその空間の中に展示することより、失われつつある日本文化の美を再認識するのにふさわしい美術館。
富山市郷土博物館 E-6	郷土の歴史・文化に関する史資料、郷土にゆかり深い美術・工芸品の収集に努め、富山藩・富山市にかかわる歴史資料の展示と、テーマに沿った企画展示を行っている。
中村記念美術館 D-5	茶道美術の名品を中心に、書、絵画、古九谷などの陶磁器、加賀蒔絵、加賀象嵌などを幅広く収蔵している。美しい庭園が眺められる新館休憩室では、希望者に抹茶のサービス（有料）を行っている。
石川県立能楽堂 D-5	金沢の芸能を代表する加賀宝生能。宝生流の能には300年以上もの伝統と歴史がありその舞台となる能楽堂では伝統芸能の練成、能楽師の育成のほか芸能講座や子供の謡教室などの活動を積極的に行っている。
金沢・クラフト広坂 D-5	加賀毛針や加賀刺繍など、藩政時代から伝承されてきた希少伝統工芸の技を現代にアレンジした工芸品を扱うアンテナショップ。

## 7 「匠の技をめぐる体験記」

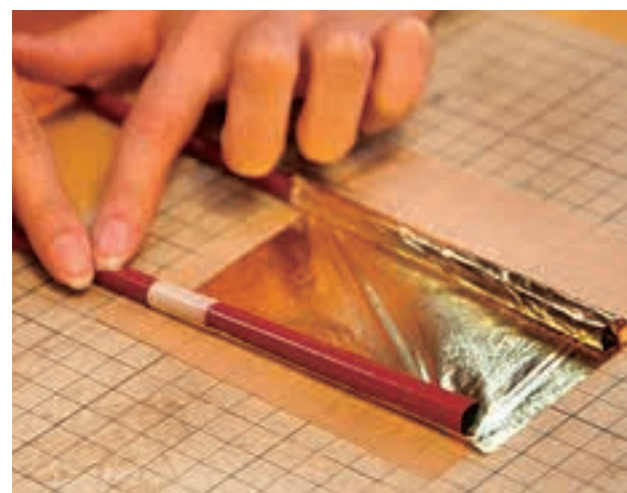
伝統工芸品から郷土菓子、特産物まで、職人技によって生まれる逸品をめぐる旅。体験などの企画も織り交ぜながら、代表的な“匠の技”を訪ねます。

### 二泊三日コース（器に没頭する旅）

日次	行程
1日目	各地 — 越前陶芸村（越前町） — うるしの里会館（鯖江市） — 鯖江IC — 金津IC — 山中漆器伝統産業会館 — 山中温泉（泊）
2日目	宿 — 九谷焼陶芸館【絵付け体験】（能美市） — 内灘IC — 和倉IC（七尾田鶴浜バイパス） — 能登島ガラス工房【サンドブラスト体験】（七尾市能登島） — 能登島（泊）
3日目	宿 — 陶房「匠の里」【陶芸実習コース】（射水市）または越中「陶の里」陶農館（立山町） — 岐阜県高山市 — 各地

### 二泊三日コース（匠の技を体験）

日次	行程
1日目	各地 — なないろKAN【ガラスや陶芸の体験】（朝日町） — 朝日IC — 砺波IC — いなみ木彫りの里創遊館【木彫り体験】（南砺市） — 金沢市内（泊）
2日目	宿 — 箔巧館【金箔工芸体験】 — ゆのくにの森【九谷焼絵付け・輪島塗沈金・加賀友禅染・紙漉きなどの体験】 — 粟津温泉（泊）
3日目	宿 — 加賀IC — 武生IC — タケフナイフビレッジ【打刃物体験教室】（越前市） — 越前和紙の里【和紙漉き体験】 — 各地



金箔貼り体験（金沢市）



越前和紙漉き体験（越前市）

## 観光ポイント

越前陶芸村 B - 7	越前焼発祥の地、宮崎村に作られた越前陶芸村。陶芸体験のできる陶芸館や直売所など越前焼にふれられる施設がたくさんある。
うるしの里会館 （越前漆器伝統産業館） C - 8	越前漆器の技術と歴史をさまざまな展示物やパネルなどでわかりやすく紹介している。
山中漆器伝統産業館 C - 6	山中漆器の展示、製作工程の紹介、ろくろ挽きの実演が行われている。
九谷焼陶芸館 D - 6	九谷焼の情報発信基地・九谷陶芸村にある施設のひとつ。絵付けなどの体験に挑戦することができる。
能登島ガラス工房 E - 3	ガラス製品作りの工程を見学できる。予約すればガラスに表面加工するサンドブラスト体験や吹きガラス体験ができる。
陶房「匠の里」 E - 5	初めて陶器を手作りしてみたい人、基礎的な勉強をしてみたい人など、誰でも気軽に陶芸の醍醐味を味わうことができる。
越中「陶の里」陶農館 E - 6	地域活性化の拠点として、交流、集会、普及展示など、多目的に利用できる総合施設。皿や湯のみ、コーヒーカップなどの越中瀬戸焼陶芸体験もできる。
なないろKAN F - 5	「みる」「作る」「味わう」「感じる」などガラスや陶芸をテーマにした「七つの館」がつながった複合施設。
いなみ木彫りの里創遊館 E - 6	若き工匠たちの創作スペースとして、木彫刻・和菓子・木工クラフトなどの工房があり、制作の実演を見学できる。また、だれでもが気軽に木とふれあい木彫りに親しめる彫刻や、クラフトなどの創作体験教室を開催している。
箔巧館 D - 5	金箔箔のすべてが揃うオープンファクトリー&美術館。体験工房で金箔貼に挑戦できるのも魅力。
ゆのくにの森 C - 6	加賀能登の伝統工芸の実演や体験を楽しめるテーマパーク。広大な森に点在する茅葺屋根の民家で、加賀友禅や九谷焼、金箔、輪島塗などの代表的な工芸を紹介する。
タケフナイフビレッジ C - 8	伝統ある越前打刃物の工房見学や直売だけでなく、ペーパーナイフ、研ぎ方、小出刃、小刀、カスタムナイフ教室といった多彩な体験教室も設置されている。
越前和紙の里 C - 8	越前・今立は日本における紙漉き発祥の地の一つに数えられる伝統の町である。「パピルス館」では指導員のレクチャーを受けながら、初心者でも気軽に紙漉き体験ができる。
高山 E - 9	高山は飛騨の小京都といわれ、ゆったりと散策したい。連なる出格子に大きなのれん、軒下には用水が流れ、江戸時代の情緒がそのまま残されている。

## 8 「文学紀行 川面に映る物語」

北陸は文学の舞台になる場所が多く、また文学にゆかりのある記念館もあります。ここでは北陸を舞台にした小説や短歌の“ものがたり”をたどります。

### 一泊二日コース（川面に映る物語）

日次	行 程
1日目	各地 — いたち川〈『蛭川』宮本輝〉（富山市）— 富山IC — 金沢東IC — 浅野川〈『浅野川暮色』五木寛之 『義血侠血』泉鏡花 他〉— 犀川〈『性に目覚めるころ』室生犀星 『北の海』井上靖 他〉— 金沢市内（泊）
2日目	宿 — 金沢西IC — 福井IC — 一乗谷川〈『国盗り物語』司馬遼太郎〉（福井市）— 九頭竜川〈『九頭竜川』大島昌宏〉（大野市）— 福井IC — 敦賀IC — 耳川〈『湖の琴』水上勉〉（美浜町）— 各地

### 一泊二日コース（文学館三昧）

日次	行 程
1日目	各地 — 若州一滴文庫（大飯町）— 敦賀IC — 鯖江IC — 越前岬水仙ランド〈自然文学資料館〉（越前町）— 三国町郷土資料館〈みくに龍翔館〉（三国町）— 金津IC — 金沢西IC — 金沢市内（泊）
2日目	宿 — 石川四高記念文化交流館・泉鏡花記念館・雨宝院など（金沢市）— 鈴木大拙記念館 — 金沢西IC — 高岡IC — 高岡市万葉歴史館 — 各地



石川四高記念文化交流館（金沢市）



若州一滴文庫（福井県大飯町）

## 観光ポイント

『蛭川』宮本輝 E - 6	富山の春から夏への季節の移ろいのなかに、落魄した父の死、友の事故、淡い初恋を描き、いたち川の蛭の大群のあやなす妖光に生死を超えた命の輝きをみる芥川賞受賞作。
『浅野川暮色』五木寛之 D - 5	藩政時代から続く、浅野川沿いの茶屋街・主計町を舞台にした小説。五木寛之は昭和40年代、4年間金沢で過ごし、金沢を舞台にした小説を執筆した。
『義血侠血』泉鏡花 D - 5	浅野川を舞台とした小説で、「滝の白糸」の外題で知られ、梅の橋（浅野川大橋の一つ上流にある木造の橋）のたもとには滝の白糸碑、滝の白糸像がある。
『性に目覚めるころ』室生犀星 D - 5	犀川沿いの寺の子として育った主人公の詩と性のめざめを描いた小説。
『北の海』井上靖 D - 5	井上靖は、昭和2年金沢の第四高等学校理科に入学、柔道部に入り、明けても暮れても道場で寝技の練習に没頭する。その間の自分をモデルに書いた小説。
『国盗り物語』司馬遼太郎 C - 8	明智光秀が朝倉氏を頼り、福井に滞在していたとされる内容。一乗谷の城下町の人々の生活が生き生きと描かれており、朝倉氏遺跡の武家屋敷復元跡にたたずむと、当時の賑わいが聞こえてくるようだ。
『九頭竜川』大島昌宏 C - 7	終戦前後に三度の災難に見舞われた福井市。空襲と大地震と暴れ川九頭竜の大洪水。そんな中で両親を失い漁師である祖父に育てられたのが主人公の愛子の物語。1992年度の「新田次郎文学賞」受賞作品。鮎の友釣り入門書としても秀逸。
『湖の琴』水上勉 B - 10	余呉湖を舞台にした純愛物語。若狭の貧しい村の娘さくは同郷の職人宇吉と出会い、互いに思いを寄せあうようになる。ところが宇吉は徴兵に、さくは京都で奉公勤めと離ればなれになる……。
若州一滴文庫 A - 9	郷土の作家・水上勉氏がふるさとに設けたマルチ文学館。水上氏の蔵書2万冊を収めた図書室、書画展示室を含む木造2階建の本館、竹人形文学劇場などがある。
越前岬水仙ランド （自然文学資料館） B - 7	文事を魅了する越前岬。資料館はその絶景や越前水仙を題材にした文学作品を展示している。また、四季折々の装いで飾られた越前和紙人形が訪れた人を温かく迎えてくれる。
三国町郷土資料館 C - 6	三国町の歴史風土や、東尋坊などの自然の様子を示す博物館。北前船関連資料や、明治時代の三国祭の山車に使われた約4mの大きさの武者人形、三国ゆかりの文学者の原稿や執筆部屋などが展示される五層八角形の洋風建物
石川四高記念文化交流館 D - 5	赤いレンガの洋館・石川四高記念文化交流館は、明治24年（1891）建築の旧制第4高等学校の校舎で、重要文化財に指定されている。室生犀星はじめ泉鏡花、徳田秋声などの郷土出身者やゆかりの作家、文学者たちの作品や資料を保存展示している。
泉鏡花記念館 D - 5	時代を超えた底知れぬ深さを持つ鏡花世界をいろいろな角度からとらえ、親しむミュージアム。
雨宝院 D - 5	室生犀星は明治32（1899）年、犀川ほとりの裏千日町に生まれた。生後間もなく生家近くの雨宝院に養子に入り、ここで少年時代を過ごす。犀川右岸は犀星が好んだ道で、いまはここに「犀星の文学碑」が立っている。
高岡市万葉歴史館 E - 5	高岡市は『万葉集』ゆかりの地として、全国でも重要な所である。『万葉集』に関心の深い全国の方々との交流を図るための拠点施設として、1989（平成）年の高岡市市制施行百周年を記念する事業の一環として建設され、1990（平成2）年10月に開館した。
鈴木大拙記念館	世界に禅の思想を広めた金沢市出身の世界的な仏教哲学者・鈴木大拙の記念館。平成23年秋開館予定。

## 9 「白山・立山～神の棲む峰へ」

霊峰の名を冠した白山と、立山連峰。「山には神々が棲む」の言葉どおり、富山・石川・福井をつらぬく霊峰の懐深くを垣間見る旅です。

### 一泊二日コース（立山山麓で遊ぶ）

日次	行 程
1日目	各地 — 立山博物館（立山町）— 立山駅 …（以降バス・ケーブルカー）美女平・弥陀ヶ原・室堂周辺トレッキング — 周辺ホテル（泊）
2日目	宿 — バス・ケーブルカー … 立山駅 — 有峰湖（有峰湖ふるさと自然公園など）— 常願寺川の治水・砂防と電源開発関連遺産〈近代化産業遺産群〉— 各地

### 一泊二日コース（立山を貫く）

日次	行 程
1日目	各地 —（「マイカー回送サービス」を利用して、車は大町へ）…（以降バス・ケーブルカー）— 立山カルデラ砂防博物館 — 美女平・弥陀ヶ原・室堂周辺トレッキング — 周辺ホテル（泊）
2日目	宿 —（バス・ケーブルカー）— 黒部湖〈黒部ダムなど〉—（バス・ケーブルカー）— 信濃大町 — 各地

### 一泊二日コース（白山ぐるり一周の旅）

日次	行 程
1日目	各地 — 平村郷土館・五箇山和紙の里【和紙作り体験】（南砺市東中江）— 相倉合掌集落（南砺市相倉）・菅沼合掌集落（南砺市菅沼）周辺散策 — 五箇山周辺（泊）
2日目	宿 —〈白川郷・ひるがの高原〉— 九頭竜湖（大野市）— 大野市歴史民俗資料館（大野市）— 白山工房・白山ろく民俗資料館（白山市白峰）— 各地

### 日帰りコース（スーパー林道で白山を体験する）

日次	行 程
1日目	各地 — 合掌集落周辺散策（南砺市）— 白山スーパー林道 — 白山一里野温泉（白山市）— 各地

## 観光ポイント

**立山博物館**  
E-7 「立山の自然と人間の関わり」をテーマに、立山信仰の舞台となった自然と立山信仰を展示。展示館、眺望館等で構成されている。

**有峰湖**  
E-7 昭和36年完成した北陸電力有峰ダムによって生まれた人造湖。満水時の貯水池面積5.12km<sup>2</sup>、総貯水容量2.2億m<sup>3</sup>は黒部湖を凌ぐ。

**常願寺川の治水・砂防と電源開発関連遺産**  
E-7 大正末から昭和初期にかけて開発された水力発電所（上滝・中地山・松ノ木）や関連施設（調整池、砂防堰堤、専用軌道等）が、国土の安全を高め都市生活や産業発展の礎となった近代化産業遺産として認定されている。（H20年度「近代化産業遺産群 続33」）

**立山カルデラ砂防博物館**  
E-7 日本有数の大規模崩壊地帯として、今もなお国家レベルの砂防事業が続けられる立山カルデラ。博物館では、さまざまな展示や映像を通して、立山の大自然の営みと人とのかかわりを体験的に理解することができる。

**平村郷土館**  
D-7 林野庁のモデル木造施設として建築され、村内産木材を使用し、トラス組と合掌組による大型木造施設であり全国的にも珍しい。平村の歴史・民俗・考古資料や文化遺産を展示し、体験コーナーもある。

あいのくら すがぬま  
**相倉・菅沼合掌集落**  
D-7 日本で6番目に世界遺産に登録された五箇山の相倉合掌集落と、菅沼合掌集落。岐阜県の白川郷とともに高い天井と急勾配の屋根にした合掌造り住宅である。

**大野市歴史民俗資料館**  
C-8 郷土の縄文時代から近代までの歴史等の資料を収集・保存・展示。市内遺跡出土遺物、山岳信仰資料や幕末大野藩藩政改革資料等。

**白山工房**  
C-7 糸づくりから織りまでの全工程が見学できるコーナー、白峰村の蚕糸業の歴史に触れられるコーナー、牛首紬の展示即売コーナー等がある。

**白山ろく民俗資料館**  
C-7 植生豊かな山間僻地で生きた出作り農民の知恵・心の文化遺産が展示され、厳しい風土に生きた村の人々の暮らしがわかる。



立山ロープウェイ



白山スーパー林道

# 10 「北陸体感～田舎を思ふ旅」

五箇山、白山麓、越前海岸沿いの村々をめぐる旅。特産物、田園風景、名所を愉しみ、田舎の生活を宿泊体験しながら、人間生活の原点を考える旅にします。

## 一泊二日コース（五箇山に浸る旅）

日次	行 程
1日目	各地 — 平村郷土館・五箇山和紙の里【和紙作り体験】（南砺市） — 相倉合掌集落（南砺市相倉）・菅沼合掌集落（南砺市菅沼）周辺散策 — 五箇山周辺（泊）
2日目	宿 — 五箇山合掌の里【生活体験】・山小屋づくり体験ツアー（8月）・茅刈り体験ツアー（10月）（南砺市菅沼） — 各地

## 一泊二日コース（白山麓の暮らし）

日次	行 程
1日目	各地 — 食彩館せせらぎ・一向一揆歴史館・農村文化伝承館（白山市出合町） — 白峰（泊）
2日目	宿 — 白山本地堂・白山ろく民俗資料館（白山市白峰） — 吉野工芸の里（白山市吉野谷） — 各地

## 一泊二日コース（越前海岸を楽しむ）

日次	行 程
1日目	各地 — 越前陶芸村（陶芸体験）（越前町小曾原） — 河野村歴史文化ふれあい会館・北前船主・右近家の館（南条郡南越前町） — 福井市栄崎町（泊）
2日目	宿 — 定置網漁体験（福井市栄崎町） — 水仙の里・水仙ドーム（福井市蒲生町） — 各地



相倉合掌造り集落（南砺市）



北前船主・右近家の館から望む若狭湾

# 観光ポイント

- 平村郷土館**  
D-7  
林野庁のモデル木造施設として建築され、村内産木材を使用し、トラス組と合掌組による大型木造施設であり全国的にも珍しい。平村の歴史・民俗・考古資料や文化遺産を展示し、体験コーナーもある。
- 五箇山和紙の里（和紙創作体験館）**  
D-7  
加賀藩によって奨励され、強靱さと優美さをあわせもった和紙として国の伝統的工芸品にも指定された「五箇山和紙」の歴史と伝統の技を見て・触れて・体験することができる。
- あいのくらすがぬま  
**相倉・菅沼合掌集落**  
D-7  
日本で6番目に世界遺産に登録された五箇山の相倉合掌集落と、菅沼合掌集落。岐阜県の白川郷とともに高い天井と急勾配の屋根にした合掌造り住宅である。
- 五箇山合掌の里**  
D-7  
移築された合掌造りが13棟あり、菅沼集落の雰囲気そのままに、合掌造りの生活体験ができる。併設されている「五箇山生活館」では、合掌造りの解体図や萱葺きの様子、五箇山の四季や方言などが学べる。岩魚つかみ、もちつき、わら細工、民謡講習などの体験も可能（団体のみ）。
- 道の駅一向一揆の里 食彩館せせらぎ**  
D-6  
素朴な味わいとヘルシーな食品として人気の「そば」は鳥越村を代表する味覚の一つ。ここでは楽しいそば作りを体験できる。
- 一向一揆歴史館**  
D-6  
加賀一向一揆最後の砦となった鳥越城跡の発掘資料を中心に展示されている。一向一揆解説ビデオ上映のほか、館内には10分程度の解説マジックビジョンもあり、加賀一向一揆の様子がわかりやすく学べるようになっている。
- 農村文化伝承館**  
D-6  
鳥越村に伝わる農耕文化を次代に伝える資料館。展示室では昔の居間「オエ」を再現するとともに、子供たちの楽しみの一つでもあった障子を使った「影絵」も再現している。
- 白山本地堂**  
D-7  
白山信仰の歴史を今に伝える白山本地堂。かつて嶺上に安置され、明治の神仏分離令によって下山された仏像が展示してある。
- 白山ろく民俗資料館**  
D-7  
植生豊かな山間僻地で生きた出作り農民の知恵・心の文化遺産が展示され、厳しい風土に生きた村の人々の暮らしのふりが見える。
- 吉野工芸の里**  
D-6  
陶芸や木工、ガラス工芸、石彫、和紙工芸などの作家が工房を構える。作家たちの作品展示のほか吹きガラス体験やサンドブラスト体験ができる。
- 越前陶芸村**  
B-7  
越前焼発祥の地、宮崎村に作られた越前陶芸村。陶芸の体験のできる陶芸館や直売所など越前焼にふれられる施設がたくさんある。
- 河野村歴史文化ふれあい会館**  
B-8  
河野村の歴史、文化、産業などあらゆる分野の資料が展示、保存されている。海と共に暮らしてきた今日までの村の歩みをたどることが出来る。
- 北前船主・右近家の館**  
B-8  
北前船5大船主のひとりに数えられた、右近家の館で、館内には、北前船の資料を展示。背後の山腹には、庭園、西洋館（別荘）、展望台もある。
- 水仙の里・水仙ドーム**  
B-7  
越前水仙の里公園には、水仙の花と香りが一年中楽しめる「水仙ドーム」や、水仙の歴史がわかる「水仙ミュージアム」、また、俵万智の歌碑などある。

# 11 「北陸 麺の王道(らーめん・うどん・そばめぐり)」

「富山のらーめん」「石川のうどん」「福井のそば」。各県の代名詞にもなっている麺の美味処を訪ねます。それぞれの県を代表する麺を食べくらべる旅です。

## 二泊三日コース (麺食いのための北陸横断観光)

日次	行 程
1日目	各地 — 富山市内観光 (近代美術館・水墨美術館・森家・浮田家 などから自由選択) — 富山市内ラーメン店にて食事 (富山ブラックの店など) — 光禅寺・虹の橋カラクリ時計 (氷見市) — 氷見市内 (氷見うどんの店・フィッシャーマンズワーフなど) — 氷見の民宿 (泊)
2日目	宿 — (羽咋経由) ~千里浜なぎさドライブウェイ~今浜IC — 内灘IC (能登有料) — 金沢市内うどん店にて食事 — 金沢市内観光 (金沢城・兼六園・武家屋敷など) — 金沢市内 (泊)
3日目	宿 — 金沢西IC — 今庄IC — 今庄そば道場【そば打ち体験】(南越前町今庄) — 今庄町内そば店にて食事 — 旧宿場町周辺散策 (南越前町今庄) — 各地

## 二泊三日コース (ひたすらそばを打ち、食す三日間)

日次	行 程
1日目	各地 — 利賀そばの郷【そばの館見学・そば打ち体験・食事】(南砺市利賀村) — 氷見市内 (泊)
2日目	宿 — そば禅【そば打ち体験・食事】(輪島市門前町) — 穴水IC — 内灘IC — 金沢西IC — 今庄IC — 南越前町今庄内 (泊)
3日目	宿 — 旧宿場町周辺散策 (南越前町今庄) — 今庄そば道場【そば打ち体験・食事】(南越前町今庄) — 各地



そば打ち体験 (今庄そば道場)

## 観光ポイント

- 富山ブラック** 戦後、復興事業にあたる労働者のための塩分補給として、またご飯と一緒に食べることを意識し、醤油を濃くしたラーメンを作ったのが起源。近年、スープの色が黒い富山県内のラーメン屋を総称して「富山ブラック」と呼ぶようになった。塩辛さは店により差がある。2009年および2010年の東京ラーメンショー (日本ラーメン協会主催) では、「麺家いろは」が2年連続で売上数トップを獲得した。
- 光禅寺** E-4 700年近い歴史を持つ曹洞宗の古刹。漫画家の藤子不二雄A氏 (本名 我孫子素雄) の生家で、小学校時代を過ごした。平成21年には藤子不二雄A氏の漫画キャラクターの石像4体 (忍者ハットリ君、怪物くん、プロゴルファー猿、笑うせえるすまん) が設置された。
- 虹の橋・カラクリ時計** E-4 忍者ハットリくん仲間たち7体のキャラクターが、朝9時から夜7時 (夏季は夜9時) まで、毎正時 (土・日・祝日は30分おき) にファンタジックショーをくり広げる。
- 今庄そば道場** B-9 石臼でひいた純正のそば粉と天然の山芋をあわせ湧き水で打つ本格そば打ちが体験できる。そば通をうならせるほどの今庄のそばは、厳しい自然と風土の中で丹念に栽培されたもので、世界でただ一つの自分だけのそばは、その場で試食または持ち帰りも可能である。
- 旧宿場町周辺散策 (南越前町今庄)** B-9 戦国時代に柴田勝家が北国街道を開いてから栄えた宿場町。茅葺きの屋根は甲<sup>カブト</sup>作りという戦国の世を彷彿させる珍しいものである。当時の面影を今も残している宿場町。
- 利賀そばの郷** D-7 日本で初めてのそば資料館である、「そばの館」では、世界のさまざまなソバの種子の展示をはじめ、歴史や民俗などの多彩な視点からそばの世界を伝える。また、郷内で、そば料理が味わえるほか、そば打ち体験が楽しめる施設もある。
- そば禅** E-2 かつて総持寺の門前で振舞われ、その手法が伝わったとされる門前そば。ここではこの伝統のそばが食べられるほか、手打ち体験ができる。

# 12 「国宝めぐり～時空を超える旅路へ」

国宝に認定された数々の名所や作品には“時空”を感じさせるオーラがあります。北陸の国宝をめぐって北陸の歴史の深さや価値を体験します。

## 一泊二日コース（北陸国宝めぐり）

日次	行 程
1日目	各地 — 明通寺（小浜市） — 三方五湖 — 常宮神社・朝鮮鐘（敦賀市） — 剣神社・梵鐘（丹生郡越前町織田） — 永平寺〈普勧座禅儀（道元筆）〉 — 勝山市（泊）
2日目	宿 — 瀧谷寺・金堂宝相華文磬（坂井市三国町） — 白山比咩神社・剣 銘吉光（白山市三宮町） — 石川県立美術館・色絵雉香炉（金沢市） — 瑞龍寺（高岡市） — 各地

## 二泊三日コース（北陸の国宝と歴史にふれる）

日次	行 程
1日目	各地 — 富山城祉公園（富山市） — 富山市民俗民芸村 — 長慶寺〈五百羅漢〉 — 婦中町王塚古墳 — 瑞龍寺 — （高岡市） — 古城公園 — 湯涌温泉（泊）
2日目	宿 — 金沢城跡（金沢市） — 兼六園 — 石川県立美術館・色絵雉香炉 — 武家屋敷 — 忍者寺 — 茶屋街 — 白山比咩神社・剣 銘吉光（白山市三宮町） — 山代温泉（泊）
3日目	瀧谷寺・金堂宝相華文磬（坂井市三国町） — 丸岡城（坂井市丸岡町） — 足羽山周辺〈足羽山公園・足羽神社〉 — 永平寺〈普勧座禅儀（道元筆）〉 — 剣神社・梵鐘（丹生郡越前町織田） — 常宮神社・朝鮮鐘（敦賀市） — 明通寺（小浜市） — 各地

## 一泊二日コース（国宝にふれ、伝統技術を体験）

日次	行 程
1日目	各地 — 明通寺（小浜市） — 常宮神社・朝鮮鐘（敦賀市） — 敦賀IC — 福井北IC — 永平寺〈普勧座禅儀（道元筆）〉 — 粟津温泉（泊）
2日目	宿 — ゆのくにの森【九谷焼絵付け・輪島塗沈金・加賀友禅染・紙漉き などの体験】（加賀市） — 石川県立美術館・色絵雉香炉（金沢市） — 瑞龍寺（高岡市） — 各地



前田利長菩提寺 瑞龍寺（高岡市）



明通寺 三重の塔（小浜市）

## 観光ポイント

明通寺 A - 9	大同元年（806）坂上田村麻呂公の創建。松永川の上流カジカの声する幽谷と老杉茂る木立の中に日本海側唯一の国宝三重の塔がスックリと立つ。
常宮神社・朝鮮鐘 B - 9	秀吉が征韓の際入手した、新羅時代（833）のものとする。慶長2年（1597）若狭藩主大谷吉継を正使としてここへ奉納したと伝えられている。
剣神社・梵鐘 B - 7	織田信長の祖先はこの神官だったことから、信長の崇敬厚い。宝物館には梵鐘（国宝）をはじめ、古仏画や織田信長の書状が展示されている。
永平寺・普観座禅儀（道元筆） C - 7	全国に1万5千もの末寺を持つ曹洞宗の大本山。建物は回廊で結ばれ、七堂伽藍を形どっている。国宝「普観座禅儀」他数点を展示。
瀧谷寺・金銅毛彫宝相華文磬 たきだんし	瀧谷寺は真言宗智山派の寺院で、戦国時代に越前の国を治めた朝倉氏や柴田氏の厚い信仰を受けて栄えた。宝物殿には国宝の金銅毛彫宝相華文磬や貴重な古文書を展示する。
白山比咩神社・剣 銘吉光 しらやまひめ D - 6	霊峰白山を御神体とする全国3000社の白山神社の総本山。商売繁盛や縁結びの神様として昔から「しらやまさん」と呼ばれ親しまれている。境内の宝物館には国宝の剣などがある。
丸岡城 C - 7	我が国最古の現存天守閣を持ち、天正4年（1576）に信長の家臣柴田勝家の甥勝豊によって築かれた。春は400本のソメイヨシノが霞ヶ城の別名にふさわしく古城に美しさをそえる。（日本のさくら名所百選認定）
石川県立美術館・色絵雉香炉 D - 5	ほぼ等身大の雉の香炉。緑、紺青、赤などの絵具と金彩で、羽毛などを美しく彩った豪華な作品で、尾を水平に保って造形、焼成するなど至難な技が駆使され、緊張感があふれる作となっている。
瑞龍寺 E - 5	3代利常によって正保2年（1645）から寛文3年（1663）まで18年を要して建てられた2代利長の菩提寺。国宝。
富山城 E - 6	1579年織田軍の部将佐々成政が越中に入り、拡張・改築を重ねる。その後前田氏の領有となるが三代利常が富山藩を分封し、以後230年間歴代藩主の居城となった。
富山市民俗民芸村 E - 6	古い生活道具や農具などの貴重な民俗資料や考古学資料、伝統産業資料、民芸芸術などを収めた資料館や美術館が7館ある。
長慶寺・五百羅漢 E - 6	曹洞宗の寺である長慶寺には、約530体の石造羅漢があり、すべて異なった姿で表情は純真無垢。
高岡古城公園 E - 5	加賀二代藩主前田利長が、当時の有名な建築家であった高山右近に設計させて築城したのが高岡城であり慶長14年（1609）完成した。その城跡が古城公園である。
金沢城公園 D - 5	利家が天正11年（1583）に入城して以降、本格的な築城が始まり、以後前田家の居城になった。現存する石川門や三十間長屋に加え、復元された五十間長屋や菱櫓、橋爪門続櫓などがある。平成22年4月には、河北門が約130年ぶりに再建された。
武家屋敷 D - 5	加賀藩の中・上級藩士の居住地だった。T字型やL字型に入り組んだ路地は城下町特有のもので、当時の武家の雰囲気や今に伝えている。
忍者寺 D - 5	正式名称は妙立寺といい、そびえ立つ屋根、その上の望楼、武者隠しのある本堂、数多くの隠し階段、切腹の間、そして落とし穴まで様々な仕掛けのある寺である。
茶屋街 D - 5	金沢には藩政時代から続く「ひがし」「にし」「主計町」の三つの茶屋街があり、当時の雰囲気や今に伝えている。
足羽山公園・足羽神社 あすわやま C - 7	古代の越前一帯の基礎を作ったといわれる継体天皇を主神とする古社。鎌倉時代以降は武家に崇拜され、朝倉氏や福井藩主松平家にも厚く崇拜された。
ゆのくにの森 C - 6	加賀能登の伝統工芸の実演や体験を楽しめるテーマパーク。広大な森に点在する茅葺屋根の民家で、加賀友禅や九谷焼、金箔、輪島塗などの代表的な工芸を紹介する。



# 13 「北陸 祭事記&歳時記」

伝統的な“祭事”にふれることは、それぞれの地の“歳時”を知ることにつながります。北陸各地に伝わる祭りを体験しつつ、郷土文化、歴史、風土にふれる旅です。

## 一泊二日コース（越中八尾おわら風の盆）（9月1～3日）

日次	行 程
1日目	各地 — 越中八尾観光会館（曳山展示館）（富山市八尾町） — おわら風の盆 — 越中八尾温泉（泊）
2日目	八尾和紙紙すき体験〈桂樹舎和紙文庫〉（富山市八尾町） — 富山市 — 各地

## 一泊二日コース（金沢百万石祭りと市内観光）（6月上旬）

日次	行 程
1日目	各地 — 金沢 — 百万石祭り — 宿泊
2日目	金沢城兼六園 — 浅野川散策 — 武家屋敷 — 長土堀 — 金沢駅周辺 — 各地

## 二泊三日コース（春の祭りをはしごする）

日次	行 程
1日目	各地 — 高岡御車山祭（高岡市・5月1日） — 高岡市内観光・市内（泊）
2日目	宿 — チューリップフェア（砺波市ゴールデンウィーク期間） — 七尾市（泊）
2日目	宿 — 青柏祭（七尾市・5月3日～5日） — 各地

## 一泊二日コース（お水送りと古刹をめぐる旅）

日次	行 程
1日目	各地 — 山八神事とお水送り（小浜市・3月2日） — 小浜市内（泊）
2日目	宿 — 若狭歴史民俗資料館（小浜市） — 明通寺他古刹めぐり（小浜市） — 各地

## 一泊二日コース（能登の火祭りを楽しむ）

日次	行 程
1日目	各地 — 宇出津のあばれ祭り（能登町・7月第一金・土曜日）・恋路の火祭り（能登町・7月27日）・向田の火祭り（七尾市能登島・最終土曜日）など — 周辺（泊）
2日目	宿 — 能登半島観光 — 各地



おわら風の盆（八尾町）



青柏祭（七尾市）

# 観光ポイント

**おわら風の盆**  
E-6  
おわら風の盆とは、毎年9月、二百十日の風が吹くころに豊穡を願って3日3晩踊り続けるというもの。発祥は元禄時代。哀調帯びたおわら節にあわせ、編笠を目深にかぶった男女が静かに、しかし情感を秘めつつ流し歩く。毎年この行事をひと目見ようと全国から30万人もが詰めかける。

**越中八尾観光会館（曳山展示館）**  
E-6  
おわらの魅力を一年中体感できる越中八尾曳山展示館では、おわら踊りの実演見学や、実際に踊りを習うことが出来る。またおわらと並ぶ八尾二大祭り、曳山祭りの伝統芸を結集した曳山屋台も間近で見ることが出来る。

**越中八尾の紙の工芸館（桂樹舎和紙文庫）**  
E-6  
日本の工芸品をはじめ、世界の紙や紙工芸という視点から選ばれた品々が展示されている。紙漉き体験もできる。

**百万石祭り**  
D-5  
加賀藩祖前田利家の入国を記念し、6月第一金土日に繰り上げられる。利家入城の武者行列などが市内を巡るほか、加賀友禅灯籠流しや薪能が奉納される。

**高岡御車山祭**  
E-6  
秀吉公から拝領した山車を、前田利長公が高岡の人たちに与えたことに起源がある。華やかな桃山様式を帯びた高岡の名工の技が結集されている7基の御車山が、町々を巡行する祭りの華麗さは、圧巻。

**青柏祭**  
E-3  
県内の春を彩る三大祭りの一つといわれている。豊年を祈願した後、人形をのせたテカ山と呼ばれる山車は七尾市内に繰り出す。

**山八神事とお水送り**  
A-9  
若狭と奈良をつなぐ伝統行事で東大寺・二月堂の「お水取り」に水を送る。水と炎の祭り「お水送り」は、山八神事から始まり、修二会の行、弓打ち神事や弓射大会を経て、大護摩に火が焚かれ、約3000人の大松明行列によって厳粛に行われる。

**若狭歴史民俗資料館**  
A-9  
若狭地方の歴史・民俗・美術工芸資料を収集・保管・展示する資料館。展示品は、縄文時代の遺跡・鳥浜貝塚から出土した丸木舟などの考古資料や、若狭の民俗資料、仏教美術資料などで、映像や模型をふんだんに取り入れた、分かりやすく親しみやすい展示となっている。

**明通寺他古刹めぐり**  
A-9  
小浜は、奈良時代から、大陸文化を京都・奈良へ伝えた鯖街道（若狭鯖街道）の起点として栄え、早くから仏教文化の花が開いた。寺院の宝庫として知られ、なかでも多田寺、国分寺、明通寺、神宮寺、萬徳寺、妙楽寺、円照寺、羽賀寺の8つの寺院では、「国宝めぐり印譜」というスタンプラリーを実施している。

**宇出津のあばれ祭り**  
F-2  
高さ7m、50数本の奉燈が町を練り歩き、2基のみこしを海や川、火の中に投げ込んであばれる勇壮な海の祭典として知られている。

**恋路の火祭り**  
F-2  
悲恋物語の2人の霊を慰めるために、村人たちが毎年7月17日の夜に、浜辺で篝火をたいたことがこの火祭りのはじめと言われている。仕掛花火や大松明、キリコの海中乱舞等、幻想的な火の祭典が行われる。

**向田の火祭り**  
E-3  
巨大な柱松明の火が天に立ちのぼる、盛大にして壮烈な能登の代表的な夏祭り。柱松明に越後の男神が能登島の女神を訪れて降臨する伝承があるほか、柱の倒れる方向によって占いをなす習俗もある。

# 14 「恐竜アドベンチャー～2億年の鼓動を聴く旅」

かつて「日本で恐竜化石は見つからない」と言われていました。1982年、福井県の女子中学生が石川県旧白峰村の桑島化石壁の下で黒く光る小石を拾い、誤って落としたはずみで中から化石が顔を出します。3年後、赤い裁縫箱に入った化石は福井県立博物館に持ち込まれ、日本最古の恐竜化石であることが判明、その後の多くの恐竜化石発見につながります。恐竜化石の宝庫、北陸をめぐり、恐竜が歩いていた2億年前の鼓動を体感します。

## 一泊二日コース（恐竜化石発掘体験）

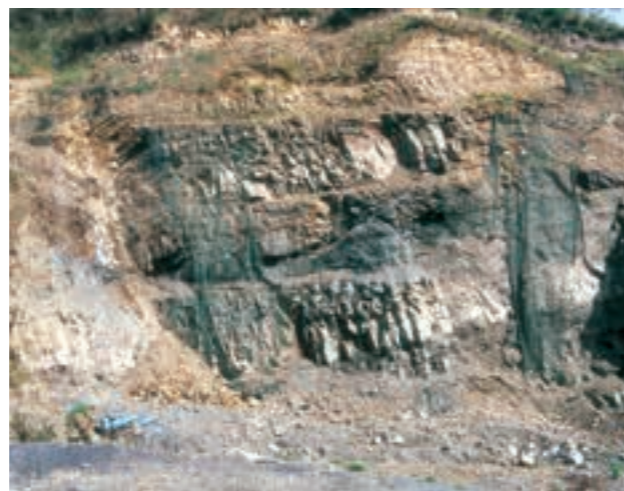
日次	行 程
1日目	各地 — 福井県大野市 — 福井県立恐竜博物館（勝山市） — ときどき恐竜発掘ランド【化石発掘体験】 — 白山市白峰（泊）
2日目	宿 — 白山恐竜パーク白峰（白山市桑島） — 白山スーパー林道 — 岐阜県白川村・荘川町 — 富山市おおやま地域【恐竜足跡化石】 — 各地

## 一泊二日コース（恐竜化石展示博物館めぐり）

日次	行 程
1日目	各地 — 富山市科学文化センター（富山市） — 北陸恐竜化石博物館（かほく市） — 白峰村（泊）
2日目	白山恐竜パーク白峰（白山市白峰） — 福井県立恐竜博物館（勝山市） — 福井市自然史博物館（福井市） — 各地



世界有数の規模の福井県立恐竜博物館（勝山市）



一億数千万年前の中生代の手取層群（勝山市）

# 観光ポイント

## 福井県立恐竜博物館 C - 8

4,500㎡という広大な展示室には、40体もの恐竜骨格をはじめとして千数百もの標本の数々があり、世界有数の規模の恐竜博物館。“恐竜の森”を再現した大型ジオラマや、迫力満点のCGシアター、地球史のコーナー、生物の進化のコーナー、実際に恐竜化石に触れることができるコーナーなどがある。平成21年に米国から購入した草食恐竜カマラサウルスの化石クリーニング作業を見学することもできる。

## ときどき恐竜発掘ランド （手取層群・化石発掘体験） C - 8

手取層群は福井県、石川県、富山県、岐阜県一帯に分布している一億数千万年前の中生代、ジュラ紀から白亜紀の地層。この地層がたまった頃は、北陸一帯はアジア大陸の一部だった。化石の研究からは、群れをなす恐竜たち、水辺のワニやカメ、大空を舞う鳥たちなど、多くの動物たちの生活が鮮やかによみがえってくる。福井県立恐竜博物館横の同ランドでは、実際の恐竜化石発掘地の岩石を用いた化石発掘体験が開催されている（予約要）。全国から年間1万人以上の子供たちが参加している。

## 白山恐竜パーク白峰 D - 3

化石や骨格レプリカなどを展示し、恐竜の生態を紹介している。9面マルチシアターによる迫力満点のCG映像など恐竜の世界を身近に感じられる施設が充実（冬期休業）。ハンマーで石を割って本物の化石を発掘できる（予約不要）。

## 白川村・荘川町 D - 8

地層は手取層に属しており、白川村や荘川町に分布する下部手取層群においては、日本最古級の恐竜化石を産出することで知られている。

## 富山市おおやま地域 （旧大山町） E - 6

日本最大の恐竜足跡化石産地。足跡化石から、恐竜の集団行動や二足歩行、移動の速度など多くの生態が判明しており、今も発掘が進められている。富山市科学博物館や大山農山村交流センターには恐竜足跡化石レプリカが展示されている。

## 富山市科学文化センター E - 6

玄関には大昔富山県に棲んでいたというナウマンゾウのレプリカがある。館内では、富山の自然や科学について遊びながら学ぶことが出来る。自然史展示室にはアロザウルスの全身骨格標本などがある。

## 北陸恐竜化石博物館 D - 5

旧七塚町の七福神センター内にある。カスモサウルスベリやエドモントサウルスの全身骨格の展示や化石に触れることができる。

## 福井市自然史博物館 C - 7

郷土の歴史や自然を中心とした展示をする一方で、来館者が参加できる様々な催しをしている。地球の生い立ち、日本海の誕生から福井平野とそこでの人々の生活までを化石や地層を用いて解説する。

# 15 「芭蕉と北陸—奥の細道を歩く」

奥の細道の行脚をつづける松尾芭蕉がたどった越中～加賀～越前の北陸路。その道程に残した俳句を追いながら、芭蕉のゆかりの地を訪ねていきます。

## 一泊二日コース（奥の細道お急ぎの旅）

日次	行 程
1日目	各地 — 親不知（糸魚川市） — 那古の浦（射水市新湊） — 金沢 — 多太神社（小松市） — 那谷寺 — 山中温泉（泊）
2日目	宿 — 全昌寺（加賀市大聖寺） — 永平寺（永平寺町） — 敦賀湾 — 各地

## 二泊三日コース（奥の細道と北陸名所）

日次	行 程
1日目	各地 — 親不知（糸魚川市） — 宇奈月温泉（黒部市） — 黒部峡谷 — 富山市 — 那古の浦（射水市新湊） — 和倉温泉（泊）
2日目	宿 — 兼六園など（金沢市） — 多太神社（小松市） — 那谷寺 — 山中温泉（泊）
3日目	宿 — 東尋坊（坂井市三国町） — 全昌寺（加賀市大聖寺） — 永平寺（永平寺町） — 敦賀湾 — 各地

## 二泊三日コース（奥の細道をのんびりたどる）

日次	行 程
1日目	各地 — 朝日町 — 入善町 — 黒部川 — 滑川市 — 那古の浦（射水市新湊） — 高岡市（泊）
2日目	宿 — 倶利伽羅峠（小矢部市・津幡町） — 兼六園・成学寺・一笑塚・小坂神社（金沢市） — 芭蕉の渡し（川北町） — 多太神社・那谷寺（小松市） — 山中温泉（泊）
3日目	宿 — 全昌寺（加賀市大聖寺） — 天龍寺・銅像（永平寺町） — 永平寺 — 出雲屋跡（逗留宿）・天屋玄流屋敷跡（逗留宿）・市民文化センター・金前寺（敦賀市） — 各地



那谷寺（小松市）



天龍寺 句碑（永平寺町）

# 観光ポイント

- 那古の浦（句碑） E-5 那古（奈呉）は、富山県新湊市海岸の歌枕。放生津八幡宮境内に「早稲の香や 分け入る右は 有磯海」の句碑がある。
- 多太神社（句碑） C-6 小松を出発して山中温泉に向かう時に再び多太神社に詣で、句を奉納した。義仲軍に敗れた斎藤実盛を偲び詠んだ句碑がある。
- 那谷寺（句碑） C-6 山中温泉から再び小松に向かう際、立ち寄った。句碑がある。
- 山中温泉（句碑） C-6 芭蕉は「奥の細道」の旅の途中、山中温泉に9日間逗留した。句碑がある。
- 全昌寺（句碑） C-6 山中温泉を出発した芭蕉は大聖寺に着き、全昌寺に宿泊して翌日越前に向かった。句碑がある。
- 永平寺 C-7 丸岡の天龍寺から福井に向かう道程で立ち寄った。
- 兼六園（句碑） D-5 園内・山崎山のふもとに句碑がある。
- 入善町（句碑） F-5 「おくの細道」の中で新潟県の青海町から朝日町を経て「くろべ四十八ヶ瀬とかや数知れぬ川をわたりて、那古といふ浦に出」と記した黒部川。入善町上飯野地内に記念碑がある。
- 成学寺（句碑） D-5 境内には宝暦5年（1755）堀麦水が金沢で初めて芭蕉追悼のために建てた句碑がある。
- 一笑塚（願念寺） D-5 加賀蕉門の一人、小杉一笑の碑。芭蕉が金沢で連絡を取ろうとしたときはすでに亡くなっており、芭蕉は大いに嘆いたという。他にも句碑がある。
- 小坂神社（記念碑） D-5 芭蕉訪問の記念碑がある。
- 芭蕉の渡し（記念碑） D-6 金沢から小松の途中にある手取川付近に芭蕉の渡しの記念碑がある。
- 天龍寺・銅像 C-7 曹洞宗大本山永平寺の末寺。境内には芭蕉とその弟子北枝の銅像がある。
- 出雲屋跡（逗留宿） B-8 敦賀の地で芭蕉が逗留したといわれる宿のあと。現在は「芭蕉翁逗留出雲屋跡」の碑が建てられている。
- 天屋玄流屋敷跡（逗留宿） B-9 敦賀の地で芭蕉が逗留したといわれる宿のあと。現在は目印の碑が建てられている。
- 敦賀市民文化センター（句碑） B-9 「国々の八景更に 氣比の月」の句碑がある。
- 金前寺（句碑） B-9 天屋玄流の案内で金前寺を訪れ、金ヶ崎落城の秘話を聞き、一句残した。鐘塚と呼ばれる句碑がある。

# 16 「美しく、桜めぐり—北陸春物語」

北陸が誇る桜の名所をゆくツアーです。北陸の春の訪れをセンセーショナルに告げる桜をめぐること、この地の躍動感や美意識を感じてもらおう旅にします。

## 一泊二日コース（北陸三県早回りコース）

日次	行 程
1日目	各地 — 足羽山公園（福井市）— 霞ヶ城公園（坂井市丸岡町）— 樹木公園〈石川県林業試験場〉（白山市鶴来）— 辰口温泉（泊）
2日目	宿 — 兼六園・金沢城（金沢市）— 高岡市古城公園（高岡市）— 松川べり（富山市）— 各地

## 二泊三日コース（じっくりと桜を愛でる三日間）

日次	行 程
1日目	各地 — 花筐公園（越前市）— 足羽川堤防（福井市）— 霞ヶ城公園（坂井市丸岡町）— 芦原温泉（泊）
2日目	宿 — 金沢城・兼六園・犀川べり（金沢市）— 樹木公園〈石川県林業試験場〉（白山市鶴来）— 高岡市内（泊）
3日目	宿 — 高岡市古城公園（高岡市）— 磯部・松川堤・呉羽山（富山市）— 各地

## 一泊二日コース（桜に触れ、歴史を感じる旅）

日次	行 程
1日目	各地 — 高岡古城公園・瑞龍寺・前田利長墓所（高岡市）— 金沢城・兼六園・野田山（前田家墓所）（金沢市）— 市内（泊）
2日目	宿 — 金沢西IC — 丸岡IC — 霞ヶ城公園・丸岡城天守閣（坂井市丸岡町）— 丸岡IC — 敦賀IC — 金ヶ崎公園（敦賀市）— 各地



別名霞ヶ城と呼ばれる丸岡城の桜



兼六園花見橋からの桜

## 観光ポイント

あすわやま 足羽山公園 C-7	福井市の生い立ちが一目でわかる郷土歴史博物館、自然史博物館などがあり、春には「桜の名所100選」にも選ばれた3,500本の桜が咲き誇る。
足羽川堤防 C-7	福井市の中心を流れる足羽川の堤防に、2.2kmにわたり、約600本のソメイヨシノが並ぶ桜のトンネルが有名。「桜の名所100選」にも選ばれている。
霞ヶ城公園 C-7	日本最古の天守閣がある丸岡城は、別名霞ヶ城とよばれている。城を取り囲む霞ヶ城公園には400本の吉野桜が植えられ、桜の名所百選に選ばれている。毎年4月には桜まつりを開催している。
樹木公園・石川県林業試験場 D-6	約27ha、標高100～150mの豪雪地帯にある。桜は約150品種、1000本あり、毎年、ソメイヨシノの花時となる4月には「桜と緑に親しむ日」を開催している。
兼六園・金沢城 D-5	兼六園にはソメイヨシノ、ヒガンザクラ、ヤマザクラなど約420本の桜が植えられている。花見の期間中は無料開放される。
高岡市古城公園 E-5	古城公園には23種類で2,700本の桜があり最も多いのはソメイヨシノ。その他ヤマザクラ・オオシマザクラ、八重咲きの桜では、フゲンソウ、カンザン、ケンロクキザクラ、ケタノシラギクなどがある。花見の最盛期には大勢の人で賑わい、期間中には高岡桜まつりが開催される。
松川べり E-6	延長2500mに450本の桜が花を咲かせる。富山城址公園に隣接し、花見の最盛期には大勢の人で賑わう。期間中には「とやま桜まつり」、「チンドンコンクール」も開催される。
かきょう 花筐公園 C-8	その昔、継体天皇が愛したといわれているのが山の中腹にある薄墨桜。その他にも約1000本のソメイヨシノが公園全体に咲く。
犀川べり D-5	犀川べりは、普段から散歩やジョギングをする人も多く、花見の時期には土手の上からしだれかかのように伸びる桜の花を見ながら、弁当を広げる人も多い所。
磯辺・松川べり E-6	富山平野の中心を流れる神通川の右岸、富山大橋詰から布瀬まで通称磯辺堤には、およそ1kmに渡って数百本の桜並木があり、春には終日花見客でにぎわう。
呉羽山 E-6	富山市街の西、富山平屋を東西に二分して南北に長く連なる呉羽丘陵は「呉羽丘陵県定公園」となっており、特に海拔76.8mの呉羽山一帯は市民の身近な自然公園として親しまれている。また、桜の名所としても知られ、花見の季節に大勢の人で賑わう。
瑞龍寺 E-5	前田家3代利常によって寛文3年（1663）に建てられた2代利長の菩提寺。国宝。
前田利長墓所 E-5	前田家3代利常が、高岡の町の礎を造った先代利長の冥福を祈って正保2年（1645）に建設された。鬱蒼とした森と石垣に囲まれた高さ11.8mの石塔堂々たるもので、武将の墓としては全国屈指の大きさを誇る。
野田山（前田家墓所） D-6	標高175mの野田山は山一帯が墓地。前田利家が珠姫など加賀藩ゆかりの墓をはじめとして、5～6万の墓が建てられている。急な参道を上ると、前田家の墓所が広がる。
金ヶ崎公園 B-9	県内有数の桜の名所で、毎年桜の時期には「花換えまつり」が行われ、たくさんの人で賑わう。

# 17 「紅葉絵巻 北陸ちいさな秋をゆく」

“紅葉狩り”を通じて、北陸ならではの秋の風景を探訪。紅葉めぐりを中心にしながら、秋の美味や風物詩を見る・食べる・感じるツアーにします。

## 二泊三日コース（北陸の紅葉を三日間で走破する）

日次	行 程
1日目	各地 — 黒部峡谷・立山黒部アルペンルート（黒部市）— 五箇山（泊）
2日目	白山スーパー林道 — 那谷寺（小松市）— 鶴仙溪（加賀市山中温泉）— 山中温泉（泊）
3日目	宿 — 奥越高原〈福井県立自然公園〉（勝山市・大野市）— 九頭竜湖（大野市）— 各地

## 一泊二日コース（街中で愛でる紅葉）

日次	行 程
1日目	各地 — 富山県中央植物園（富山市）— 高岡古城公園（高岡市）— 兼六園（金沢市）— 市内（泊）
2日目	宿 — 金沢城・中央公園（金沢市）— 金沢西IC — 福井IC — 福井市中央公園・福井市周辺観光（福井市）— 各地



立山黒部アルペンルート



山中温泉鶴仙溪 こおろぎ橋

# 観光ポイント

黒部峡谷 F-6	ナナマカド、ヤマモミジ、ウルシ、ブナなど、黄色と赤の紅葉が深い峡谷を染め上げる。
立山黒部アルペンルート F-7	3000m級の峰々が連なる日本の屋根、北アルプスを貫き、北陸富山と信濃大町を結ぶ、延々90kmに及ぶ一大山岳観光ルート。鉄道、高原バス、トロリーバス、ロープウェイ、ケーブルカー、など8つの交通機関によって、自然の大景観を楽しむことができる。
白山スーパー林道 D-7	山岳観光ルートとなっている。ブナ原生林などが広がる樹海美や北アルプス連峰、白山連峰の遠望等見どころが満載で、特に紅葉の季節の美しさは有名。
那谷寺 C-6	古くから紅葉の名所。約8万坪の境内に自生のヤマモミジが約400本。桜やカエデなども美しい。
鶴仙溪 C-6	山中温泉を代表する景勝地。約1.3kmの渓谷に遊歩道が続く。こおろぎ橋ではモミジの赤が見事。
奥越高原 C-8	春のシャクナゲの咲く頃や秋の紅葉の季節には、四季折々の色で訪れる登山者を迎えてくれる。
九頭竜湖 C-9	奥越の山岳地帯を流れる九頭竜川上流にある九頭竜湖。湖周辺を覆う樹木が一斉に衣替えをし、華やかな姿を湖面に映す。湖にかかる「夢のかけはし」からの景勝は絶景。
富山県中央植物園	24haの公園にある約100本のカエデが見どころ。ヤマウルシやナナカマドなども美しい。
高岡古城公園	モミジ、イチヨウ、エノキなどが赤、黄、オレンジ色に染まる。特に中の島付近が素晴らしい。
兼六園 D-5	カエデやケヤキ、桜などの紅葉が美しい。金沢城址の本丸園地では外来の木々の紅葉が見所。
福井市中央公園	福井城址のお堀の横にある公園。

# 18 「北陸巡礼～神仏のこころを知る旅」

北陸に名高い神社や寺院をたずねる巡礼の旅。歴史や信仰の深い各地の神仏をめぐり、  
 ところ洗われるような旅を演出します。

## 二泊三日コース（北陸巡礼の旅）

日次	行 程
1日目	各地 — 気比神宮（敦賀） — 明通寺（小浜市） — 永平寺〈曹洞宗禅道場〉（永平寺町） — 吉崎御坊〈真宗蓮如聖地〉（あわら市吉崎） — 那谷寺〈真言宗古刹〉（小松市） — 粟津温泉（泊）
2日目	白山比咩神社〈白山信仰本社〉（白山市三宮町） — 大乘寺他寺町（金沢市） — 気多大社・妙成寺（羽咋市） — 総持寺〈曹洞宗本山〉（輪島市門前町） — 氷見（泊）
3日目	瑞龍寺・国泰寺・高岡大仏（高岡市） — 善徳寺（南砺市城端） — 瑞泉寺（南砺市井波） — 雄山神社〈立山信仰の拠点〉（立山町）

## 一泊二日コース（蓮如・信仰の道）

日次	行 程
1日目	各地 — 吉崎御坊〈真宗蓮如聖地〉（あわら市吉崎） — 金沢城〈尾山御坊〉（金沢市） — 本泉寺 — 湯涌温泉（泊）
2日目	光徳寺（南砺市法林寺） — 善徳寺（南砺市城端） — 瑞泉寺（南砺市井波） — 高岡 — 各地

## 二泊三日コース（座禅を通して己を見つめなおす三日間）

日次	行 程
1日目	各地 — 永平寺【参籠体験】（永平寺町） — 永平寺（泊）
2日目	永平寺 — 福井北IC — 金沢西IC — 金沢市内観光 — 市内泊
3日目	宿 — 大乘寺【早朝座禅】（金沢市） — 瑞龍寺・国泰寺（高岡市） — 各地



白山比咩神社（白山市）



気比神宮（敦賀市）

# 観光ポイント

- 気比神宮** B-9 敦賀市民に「けいさん」の愛称で親しまれる気比神宮は、大宝2（702）年建立と伝えられている。仲哀天皇をはじめ7柱のご祭神をまつる北陸の総鎮守、明治の官幣大社となった。
- 明通寺** A-9 大同元年（806）坂上田村麻呂公の創建。松永川の下流カジカの声する幽谷と老杉茂る木立の中に日本海側唯一の国宝三重の塔がスツクリと立つ。
- 永平寺** C-7 全国に1万5千もの末寺を持つ曹洞宗の大本山。樹齢700年の老杉に囲まれた建物は回廊で結ばれ、七堂伽藍を形どっている。国宝「普観座禅儀」他数点を展示。
- 吉崎御坊** C-6 吉崎は、蓮如上人が、比叡山などの迫害を受けて京都を逃れ、北陸布教の根拠地として坊舎を開いた地である。現在、御坊後は遊歩道や事蹟が整備された公園になっており、四季折々桜や若葉・紅葉などが美しい苔に映え、「聖地」の名にふさわしい荘厳な雰囲気を感じさせる。
- 那谷寺** C-6 養老元年（717）泰澄大師が岩窟に千手観音が安置されたのが始まりと伝えられる真言宗の名刹。芭蕉はこの地に「石山の石より白し秋の風」の句を残しており、紅葉の名所でもある。
- 白山比咩神社** D-6 霊峰白山を御神体とする全国3000社の白山神社の総本山。商売繁盛や縁結びの神様として昔から「しらやまさん」と呼ばれ親しまれている。
- 大乘寺** D-6 大乘寺は、大本山永平寺と大本山総持寺を本山とする曹洞宗の寺。禅修行が厳しい寺として知られ、境内は塵一つ掃き清められている。毎朝の座禅は、一般の参禅も自由。毎週日曜日には、一般の座禅会も行われる。
- 気多大社** E-4 能登一ノ宮としての社格を誇り越中の国司で能登を巡行した大伴家持も参拝している。社殿の背後に広がる常緑広葉樹林の社叢は、古くから神域として「入らずの森」とされてきた。神門、本殿、拝殿など数多くの国の重要文化財があり見応え充分。
- 妙成寺** E-4 北陸における日蓮宗の本山。加賀藩三代藩主前田利常の母・寿福院の菩提寺でもある。境内には本堂、祖師堂、34mの五重塔、三十番神堂、経堂など国指定の重要文化財の伽藍建築群が立ち並ぶ。
- 総持寺** E-2 曹洞宗大本山の総持寺は元享元年（1321）瑩山禅師によって開創された。明治31年（1898）の大火で境内焼失。本山は明治43年（1910）、横浜市鶴見に移り、総持寺は祖院となった。その後の再建で山門などがよみがえり、焼失を免れた経蔵、伝燈院などが境内にたたずみ、開山の霊場、根本道場の威厳を今に伝えている。予約すれば、精進料理屋や座禅体験もできる。
- 瑞龍寺** E-6 三代藩主前田利常によって寛文3年（1663）に建てられた二代利長の菩提寺。国宝。
- 国泰寺** E-6 二上山麓の富山湾に面した丘陵にうっそうとした森林と静寂に包まれて臨済宗国泰寺派の総本山国泰寺がある。正安元年（1299）、清泉禅師、慈雲妙意が開祖となった。
- 高岡大仏** E-6 延享2年（1745）富山極楽寺の第15世住持等誉上人の発願により、建立された木造金色の大仏が高岡大仏の起こり。現在は鋳銅仏で、奈良、鎌倉の大仏とともに日本3大仏の一つに数えられている。
- 善徳寺** D-6 文明3年（1471）、加州に蓮如上人が開き、栄禄2年（1559）に当地に移築された真宗大谷派の名刹。行基の作と伝えられる本尊の阿弥陀如来像や山門、本堂など大伽藍などがある。
- 瑞泉寺** E-6 明徳元年（1390）に創建され一向宗の拠点として隆盛した。本堂は北陸随一の伽藍。井波大工の技を結集した建物が揃っている。
- 雄山神社** E-7, F-7 尾山神社は三つからなり、立山山頂の伊弉那岐命・天手力雄命を祀る峰本山と芦峯寺の祈願殿と前立社壇である。芦峯寺の境内には立山杉の巨木が立ち並びうっそうとしている。
- 尾山御坊** D-5 一向一揆の拠点として現在の金沢城の位置に建てられていたといわれる寺院群。
- 本泉寺** D-6 蓮如の父である本願寺第7世存如の弟で、当時、越中の井波瑞泉寺を継いでいた宣祐（法名如乗）が、嘉吉二年（1442）創建したものである。
- 光徳寺** D-6 蓮如上人作の黄金阿弥陀仏を本尊に祀る光徳寺。陶芸家・棟方志功は、疎開する数年前からしばしば光徳寺を訪れていた。

# 19 「北陸旅情～秘湯・名湯めぐり」

温泉の国である北陸の温泉地をめぐる旅。北陸の数ある温泉場の中から、選りすぐりの秘湯・名湯を採り上げてツアーを組みます。

## 日帰りコース（越前を堪能する）

日次	行 程
1日目	各地 — 永平寺（永平寺町）— 芦原温泉（あわら市）— 東尋坊（坂井市三国町）— 越前海岸 — 各地

## 二泊三日コース（北陸三県温泉めぐり）

日次	行 程
1日目	各地 — 永平寺（永平寺町）— 東尋坊（坂井市三国町）— 加賀温泉郷（山代温泉・山中温泉・粟津温泉・片山津温泉）（泊）
2日目	宿 — 白山一里野温泉（白山市尾添）— 金沢 — 湯涌温泉（泊）
3日目	宿 — 宇奈月温泉（黒部市）— 黒部峡谷鉄道 — 鐘釣温泉 — 各地

## 一泊二日コース（富山黒部の秘湯を堪能する）

日次	行 程
1日目	各地 — 富山市 — 宇奈月温泉（黒部市）（泊）
2日目	宿 — 黒部峡谷鉄道（黒部市）— 黒薙温泉 — 鐘釣温泉 — 名剣温泉 — 祖母谷温泉 — 各地

## 二泊三日コース（北陸の秘湯をめぐる～海の温泉編～）

日次	行 程
1日目	各地 — 越前厨温泉（越前町）— 三国温泉（坂井市三国町）— 芦原温泉（あわら市）（泊）
2日目	宿 — 松任海浜温泉（白山市）— 門前温泉（輪島市）— 輪島温泉郷（泊）
3日目	宿 — 和倉温泉（七尾市）— 氷見岩井戸温泉（氷見市）— 朝日さざなみ温泉（朝日町）— 各地

## 二泊三日コース（北陸の秘湯をめぐる～山の温泉編～）

日次	行 程
1日目	各地 — 山田温泉（富山市山田湯）— 庄川温泉郷（砺波市庄川町）（泊）
2日目	宿 — 新五箇山温泉（南砺市平）— 五箇山周辺散策 — 白山スーパー林道 — 白山一里野温泉（白山市尾添）（泊）
3日目	宿 — 白峰温泉（白山市白峰）— 九頭竜温泉（大野市）— 各地

# 観光ポイント

芦原温泉 C-6	百十余年の歴史をもつ北陸屈指の名湯。関西の奥座敷と呼ばれるほど、風雅な温泉まちで、風情・情緒を愛し、近代建築の中に優雅さとゆかしいたたずまいを守る。
山代温泉 C-6	1300年の歴史を持ち、旧加賀藩の頃から温泉地として栄えている。当時をしのばせる紅殻格子の古風な老舗旅館と、近代的なホテルが混在している。伝統色と歓楽色の両面を持つ温泉。
山中温泉 C-6	深く濃い緑と清らかなせせらぎ。絶えることなく湧き出すお湯と、格調高い文化の薫り。開湯以来1300年、ここには心うるおうやすらぎがある。
粟津温泉 C-6	養老2年、泰澄大師によって発見されたと伝えられる。各旅館が源泉を持っており古くから湯治場として広く親しまれている。
片山津温泉 C-6	霊峰白山を正面に望み、その懐に抱かれるようにして横たわる柴山瀨の湖畔にホテル旅館群が立ち並ぶ近代的な湯のまち。
白山一里野温泉 D-7	白山温泉郷の一つで、白山の北西麓にある高原リゾート温泉。湯は、効能高い岩間温泉から引き湯している。自慢のイワナ料理を是非予約しておきたい。
湯涌温泉 D-6	金沢市の郊外にあり、藩政時代には加賀藩主の湯治場として利用されていた。近代にはいつかは、竹久夢二が悲しい恋の逃避行をこの温泉に求めたことでも、いで湯の情緒が惚ばれる。
宇奈月温泉 F-6	黒部川と宇奈月川がつくる台地に、電源開発を背景に黒薙温泉から引湯して大正時代に開湯した。今は黒部峡谷を訪れる観光客で賑わう。
鐘釣温泉 F-6	鐘釣駅の南、渓谷美の素晴らしい野趣あふれる温泉。黒部川の河原から湯が湧き出していることで有名。岩風呂も川の中にある。周囲の断崖絶壁の威容に目をみはる。
黒薙温泉 F-6	黒薙駅から山道を20～30分ほど歩いた黒薙川沿いの秘湯。開湯は慶応4年（1868）秘湯ブームで人気の温泉だが、もともと湯治場だった。川のそばに大きな混浴露天風呂がある。
名剣温泉 F-7	黒部峡谷鉄道の終点、樺平駅の東にある山峡の秘湯。黒部川の支流の祖母谷は奇岩怪石、新緑・紅葉などの渓谷美があふれている。源泉は祖母谷温泉。絶壁の上に露天がある。
祖母谷温泉 F-7	唐松岳と白馬連峰の合間を刻む、祖父谷と祖母谷の合流点にある一軒宿。河原に臨む露天風呂と内湯があり、それぞれ泉質が微妙に違う。露天は飲用で胃腸病に、内湯は皮膚病に効果がある。
越前 <sup>くりや</sup> 厨温泉	越前多摩川温泉の南、くりや海水浴場付近の国道305号線沿いに湧く温泉。夏は遠浅の海水浴場に、冬は水仙と越前ガニを楽しみに多数の観光客が訪れる。共同浴場が2か所あるのも魅力。
三国温泉 C-6	夕日を見ながらのんびりお湯につかることが出来る素朴な温泉。新鮮な海の幸も魅力。
松任海浜温泉 D-5	全国でも珍しい高速道路のパーキングに車を置いて、歩いていけるので、ドライブの疲れを癒すのに最適な温泉。露天風呂からは、高速道路と日本海が一望でき夕日が最高。
門前温泉 E-2	肌に優しく豊富な湯量と雄大な美しい夕日に恵まれた「門前じんのびの湯」は、ささやかな贅沢を満たしてくれる温泉である。
輪島温泉郷 E-1	輪島川の河口付近、市街地に温泉宿が点在する。平成9年に開湯した新興の温泉で、源泉の湯をタンクローリーで各宿に配湯。伝統の町・輪島の新しい顔。
和倉温泉 E-3	開湯1200年の歴史を持つ温泉。老舗から近代的な宿泊施設までが多数そろっていて、七尾湾の景観は随一。泉質は約90度の高温で、明治13年、ドイツで開催された万国鉱泉博覧会で「世界三等鉱泉」の荣誉に輝くなど、昔から泉質と薬効は高く評価されている。
氷見岩井戸温泉 E-4	ひみ阿尾の浦温泉の北、富山湾を臨む、国道160号沿いの温泉。露天風呂から対岸に見える立山連峰が勇壮。氷見が誇る新鮮、多種の魚介類が心行くまで味わえる。
朝日さざ波温泉 F-5	新潟県との県境にあるヒスイ海岸の眼前にある温泉。たら汁が名物。
山田温泉 E-6	山田川の上流、のどかな山間の温泉。その昔、猿が矢傷を治したとも伝えられている。渓流沿いで山菜料理などが楽しみ。
庄川温泉郷 E-6	庄内町を流れる庄内川沿いに湯治場が集まっている。目的に合わせて温泉と宿が選べる。木と水の文化に触れられる見どころがたくさんある。
新五箇山温泉 D-6	五箇山入口の旧平村に、平成7年にできた新しい温泉。庄川の祖山ダム湖を見下ろす高台にあり、露天風呂からの見晴らしは絶景。水と緑の山峡の大自然を肌で満喫する泉質をカルシウム、ナトリウム、弱アルカリ性で、神経痛などに効果がある。
白峰温泉 D-7	白山温泉郷の一つで、手取川ダム湖の上流、国道157号沿いに湧く素朴な温泉。湯には美肌効果もあり、つるつるになるという。すぐそばにスキー場と外湯もある。
九頭竜温泉	全国でも珍しいアルカリ性単純温泉。その泉質は美肌に効果的とあって、訪れる女性客が多い。

## 20 「北陸を彩る“伝統産業見聞録”」

福井の和紙、織維……。石川の友禅、焼物……。富山の彫刻、銅器……。  
地場が育んだ伝統産業を体験できる資料館、記念館などをめぐります（体験型ツアー）。

### 一泊二日コース（北陸伝統工芸めぐりの旅〔越前～加賀編〕）

日次	行程
1日目	各地 — 若狭塗箸〈箸のふるさと館WAKASA〉（小浜市）— 若狭めのう細工〈若狭めのうセンター〉— 越前和紙〈越前和紙の里〉（越前市）— 越前打刃物〈タケフナイフビレッジ〉（越前市）— 越前竹細工〈越前竹人形の里〉（坂井市丸岡町）— 芦原温泉（泊）
2日目	宿 — 山中漆器〈山中漆器伝統産業会館〉（加賀市山中温泉）— 九谷焼〈九谷焼陶芸館〉（能美市）— 加賀友禅〈加賀友禅伝統産業会館〉・金沢箔〈箔巧館〉・二俣和紙 ほか（金沢市）— 各地

### 一泊二日コース（北陸伝統工芸めぐりの旅〔能登～越中編〕）

日次	行程
1日目	各地 — 輪島塗漆器〈輪島漆器会館〉（輪島市）— 珠洲焼〈珠洲焼資料館〉（珠洲市）— 和ろうそく（七尾市）— ガラス〈能登島ガラス工房〉（七尾市能登島）— 和倉温泉（泊）
2日目	宿 — 高岡銅器（高岡市）— 彫刻、らんま〈井波彫刻総合会館〉（南砺市井波）— 越中和紙（富山市八尾町）— 各地



加賀友禅染体験（金沢市）



越前竹人形（坂井市丸岡町）

## 観光ポイント

箸のふるさと館WAKASA A - 9	約2,000点の若狭塗箸を展示。若狭塗箸の研ぎ出し体験ができる。
若狭めのうセンター A - 9	享保年間より始まったといわれている若狭めのう細工。ここではめのうを使ってオリジナルの貼り絵を制作できる。
越前和紙の里 C - 8	越前・今立は日本における紙漉き発祥の地の一つに数えられる伝統の町である。「パピルス館」では指導員のレクチャーを受けながら、初心者でも気軽に紙漉き体験ができる。
タケフナイフビレッジ C - 8	伝統ある越前打刃物の工房見学や直売だけでなく、ペーパーナイフ、研ぎ方、小出刃、小刀、カスタムナイフ教室といった多彩な体験教室も設置されている。
越前竹人形の里 C - 7	竹人形や竹工芸品が多数展示されている。職人さんが竹人形を創作している工房の見学や竹とんぼ、竹人形の竹細工実習もできる。
山中漆器伝統産業会館 C - 6	山中漆器の展示、製作工程の紹介、ろくろ挽きの実演が行われている。
九谷焼陶芸館 C - 6	九谷焼の情報発信基地・九谷陶芸村にある施設のひとつ。絵付けなどの体験に挑戦することができる。
加賀友禅伝統産業会館 D - 5	加賀友禅のさらなる発展・継承を目ざしながら、より多くの人々に気軽に親しんでいただくための空間。きもの着用体験、染め体験ができる。
箔巧館 D - 5	金沢箔のすべてが揃うオープンファクトリー&美術館。体験工房で金箔貼に挑戦できるのも魅力。
輪島漆器会館 E - 1	1階は輪島塗の販売フロア。2階は輪島漆器資料館。輪島塗実演コーナーもあり、工程と歴史を知る上で必見だ。
珠洲焼資料館 F - 2	身近な生活用品として広く日本の各地で使われ、六大古窯に匹敵するとされながらも“ナゾ”が多く残る珠洲焼。その貴重な作品や資料が一堂に展示されている。
能登島ガラス工房 E - 3	ガラス製品作りの工程を見学できる。予約すればガラスに表面加工するサンドブラスト体験や吹きガラス体験ができる。
井波彫刻総合会館 E - 6	220余年の伝統を誇る木彫刻から現代彫刻、工芸作品にいたるまで、技術の粋を集めた作品を展示し伝統産業を発展させることを基本姿勢とする。



## 21 「異国探訪 アジアの中の北陸」

北陸における中国・韓国・台湾などのゆかりの地を探訪。アジア各国の文化と北陸の文化が融合した様子をガイドし、アジアの中の日本・北陸を印象づける旅にします。

### 一泊二日コース

日次	行 程
1日目	各地 — ツナガアラシト(都怒我阿羅斯等)像 他(敦賀市) — 敦賀IC — 福井IC — 宝慶寺<寂円禅師>(大野市) — 福井市内(泊)
2日目	宿 — 福井IC — 金沢西IC — 野田山<ユン・ボンギル義士殉国記念碑>(金沢市) — 福浦港<渤海使節団来航の碑>(志賀町) — 能登半島観光 — 各地

### 六泊七日コース(中国・台湾・韓国・ロシアから北陸の地へ)

日次	行 程
1日目	各地 — 成田空港 — 東京ディズニーランド — 東京都内(泊)
2日目	宿 — 秋葉原 — 横浜中華街 — (JR等で信濃大町へ) — 信州大町温泉(泊)
3日目	宿 — 立山黒部アルペンルート — 瑞龍寺(高岡市) — 和倉温泉(泊)
4日目	宿 — 千里浜なぎさドライブウェイ — 金沢市観光 — 加賀温泉(泊)
5日目	宿 — 東尋坊(三国町) — 永平寺(永平寺町) — 明通寺(小浜市) — 京都(泊)
6日目	宿 — 京都観光 — 大阪(泊)
7日目	宿 — ユニバーサルスタジオジャパン — 関西国際空港 — 各国



宝慶寺(大野市)



千里浜なぎさドライブウェイ(羽咋市~宝達志水町)

## 観光ポイント

ツナガアラシト  
都怒我阿羅斯等  
B-9

敦賀はもともと角鹿と呼ばれていたが、その地名の由来は都怒我阿羅斯等の渡来によるという説がある。この渡来伝承は『日本書紀』に書かれている。敦賀駅前に銅像がある。

宝慶寺  
C-8

大野市の南方、池田町との境に宝慶寺は位置している。宝慶寺は今から約700年前、寂円禅師によって開かれた。もともと寂円禅師は中国・宋朝からの帰化僧であり、日本曹洞宗永平寺を開山した道元禅師とともに中国・太白山天童景德禅寺の如浄禅師のもとで仏教を学び続けた。

ユン・ボンギル義士殉国記念碑  
D-6

1932年4月29日、上海。日本軍観閲式で、一発の爆弾が軍政指導部を吹き飛ばす。その犯人として金沢で処刑され、「暗葬」されたのが伊奉吉(ユン・ボンギル)。野田山にはその義士殉国記念碑がある。

渤海使節団来航の碑  
E-3

福浦港は外浦屈指の天然の良港で、奈良時代から平安時代にかけて大陸の渤海国との玄関口として栄えていた。

立山黒部アルペンルート  
F-7

3000m級の峰々が連なる日本の屋根、北アルプスを貫き、北陸富山と信濃大町を結ぶ、延々90kmに及ぶ一大山岳観光ルート。鉄道、高原バス、トロリーバス、ロープウェイ、ケーブルカー、など8つの交通機関によって、自然の大景観を楽しむことができる。

瑞龍寺  
E-5

三代藩主利常によって正保2年(1645)から寛文3年(1663)まで18年を要して立てられた二代利長の菩提寺。国宝。

永平寺  
C-7

全国に1万5千もの末寺を持つ曹洞宗の大本山。樹齢700年の老杉に囲まれた建物は回廊で結ばれ、七堂伽藍を形どっている。国宝「普観座禅儀」他数点を展示。

明通寺  
A-9

大同元年(806)坂上田村麻呂公の創建。松永川の下流カジカの声する幽谷と老杉茂る木立の中に日本海側随一の国宝三重の塔がスツクリと立つ。

## 22 「きらりとひかるものづくりの地“北陸”めぐり」(産業観光)

日本海側随一の工業圏“北陸”には、世界に誇る企業が数多くあります。北陸地域で産業が興った背景や優秀な技術力を学び、発見する旅です。

### 二泊三日コース (ものづくり北陸めぐり〔富山県～石川県編〕)

日次	行程
1日目	各地 — YKKセンターパーク (黒部市) — 源ますのすしミュージアム (富山市) — スーパーカミオカンデ・道の駅スカイドーム神岡 (飛騨市神岡町) — 富山市内 (泊)
2日目	宿 — 廣貴堂資料館 (富山市) — 薬種商の館金岡邸 — 梅かま u-meい 館 (富山市) — 北前船回船問屋 森家 — スギヨ北陸工場 (七尾市) — 和倉温泉 (泊)
3日目	宿 — 能登テキスタイル・ラボ (中能登町) — 津田駒工業 (金沢市) — 各地

### 一泊二日コース (ものづくり北陸めぐり〔石川県～福井県編〕)

日次	行程
1日目	各地 — 遊泉寺銅山跡 (小松市) — コマツ栗津工場 — 丸八製茶場 (加賀市) — 加賀温泉 (泊)
2日目	宿 — 安田蒲鉾 (福井市) — セーレン研究開発センター (坂井市) — 芦原温泉 (泊)
3日目	宿 — オプチカルイイジマ越前めがねの里 (越前市) — 敦賀昆布館・ヤマトタカハシ昆布館 (敦賀市) — 各地



ますのすし (富山市)



全国の90%の生産を誇るおぼろ昆布 (敦賀市)



YKK (黒部市)



コマツ栗津工場 (小松市)



セーレン研究開発センター (坂井市)

## 観光ポイント

YKKセンターパーク F - 5	ファスナーや窓の製造工程、YKKグループの歴史・技術や環境への取り組みを紹介。森の再生をめざすふるさとの森づくりパークなどを自由に見学できる。ファスナー手作り体験可能。【案内付き見学】
源ますのすしミュージアム E - 6	ますのすしの歴史、製造工程見学。ますのすし手作り体験可能。【案内付き見学】
スーパーカミオカンデ 道の駅スカイドーム神岡 E - 7	岐阜県と富山県の県境にある神岡鉱山地下約1,000mにある世界最大のニュートリノ研究施設。道の駅スカイドーム神岡では、大型ビジョンで宇宙の神秘に迫るニュートリノ研究を体験できる。
廣貴堂資料館 E - 6	越中売薬のきっかけとなった江戸城での出来事や、全国津々浦々を旅した売薬さんの当時の様子を、ジオラマで立体的に再現。臨場感あふれる歴史絵巻をお楽しみください。江戸時代から300年以上の伝統をもつ、とやまの薬。その歴史と製造工程の今昔を、大型スクリーンの映像で、楽しく分かりやすくご紹介。
薬種商の館金岡邸 E - 6	300年の歴史をもつ富山売薬業や薬業全般にわたる資料を保存展示。母屋部分は明治初期の商家で薬種商店舗の遺構をとどめる。【案内付き見学】
梅かま u-meい館 E - 6	日本・富山のかまはこの歴史や伝統の技を今に伝える道具を展示と映像で紹介。昔から伝わる手づくり細工浦鉾の技を実演。オリジナルかまほこ作りの体験可能。
北前船回船問屋 森家 E - 8	北前船回船問屋の豪壮な建物(重要文化財)。北前船が活躍した歴史を館内ガイドが解説。【案内付き見学】
スギヨ北陸工場	工場の説明、焼きたてのちくわ試食、工場見学。【案内付き見学】
能登テキスタイル・ラボ E - 4	ポリエステル等の合成織物の浸染、テキスタイルインクジェットプリントの見学。Tシャツプリントの体験可能。【案内付き見学】
津田駒工業 D - 5	織機の国内シェア1位。世界トップクラスの性能を誇る織布機械(ジェットルーム)と世界最大規模のジェットルーム生産工程を見学する(個人見学は不可)。【案内付き見学】
遊泉寺銅山跡 D - 6	コマツ発祥の地で、精錬所跡の大煙突をはじめ往時を偲ばせる遺構見学。要望があればボランティアガイドとともに、遊歩道を散策。【案内付き見学】
コマツ栗津工場 C - 6	建設機械の日本シェア1位、世界シェア2位のコマツ。栗津工場では、中・小型ブルドーザーなどの組立ラインを見学できる(個人見学は不可)。【案内付き見学】
加賀棒茶の「丸八製茶場」 C - 6	加賀棒茶の焙じり方法から袋詰めまでの工程、製造工場見学を通じて、食の安全・安心の大切さを理解し、その美味しさと芳ばしさが体験できます。
安田蒲鉾 C - 7	蒲鉾製造の見学の他、工場内にある「かまほこ道場」で蒲鉾作りの体験が出来る。
セーレン研究開発センター C - 6	カーシート用生地生産で国内シェア1位。1677万色の表現が可能なデジタルプロダクションシステム「ビスコテックス」や、シルクから抽出したセリシン活用化粧品、人工血管基材など総合繊維メーカーの「可能性」を感じることができる(個人見学は不可)。【案内付き見学】
オプチカルイイジマ 越前めがねの里 B - 8	日本で生産されているめがねの約95%が福井県産。同社は形状記憶合金(超弾性)フレームを生産している全国でも数少ない工場のひとつ。間近でめがね作りの工程が見学できるほか、併設の眼鏡歴史館では眼鏡産地の歴史が学べる。【案内付き見学】
敦賀昆布館・ヤマト タカハシ昆布館 B - 9	昔から昆布交易中継地であり、北前船の寄港地として栄えた敦賀の昆布テーマパーク。昆布産業の発達と敦賀の歴史を映画で学び、昆布の製造工場を見学できる。

上記以外にもいろいろな産業観光がありますので、下記のサイトを参考にお選び下さい。  
(随時見学可、事前予約要などの情報を得ることができます)

- 富山県観光公式サイト とやま観光ナビ「産業観光」 [http://www.info-toyama.com/\\_industrialtourism/](http://www.info-toyama.com/_industrialtourism/)
- 石川県観光情報HP ほっと石川旅ネット「いしかわの産業観光」 <http://www.hot-ishikawa.jp/sangyo/>
- 福井県商工会議所HP 「福井産業遊学ガイド」 <http://www.fcci.or.jp/yuugaku/>

## 23 「北陸を楽しみながら健康チェック」(メディカルツーリズム)

最新設備による健康診断と北陸の食、温泉を同時に楽しめるプランです。薬膳料理を味わったり、温泉の入り方などのアドバイスを受けることもできます。

### 一泊二日コース (PET-CT検査・富山観光プラン)

日次	行 程
1日目	各地 — とやまPET画像診断センター (富山市) — 池田屋安兵衛商店 健康膳薬都 (薬膳料理) — 薬種商の館金岡邸 など — 富山市内 (泊)
2日目	宿 — (下記コースから選択) — 各地 【Aコース】 国宝瑞龍寺、高岡大仏、金屋町 (高岡市) 【Bコース】 五箇山相倉集落、瑞泉寺、木彫りの里 (南砺市) 【Cコース】 八尾観光 (越中八尾観光会館・あわら資料館) (富山市八尾町)

### 一泊二日コース (PET-CT検査・山代温泉宿泊)

日次	行 程
1日目	各地 — やわたメディカルセンター (小松市) — 那谷寺 (小松市) — 山代温泉古総湯 (加賀市山代温泉) — 山代温泉 (泊)
2日目	宿 (温泉の入り方や食生活改善の助言) — 魯山人寓居跡いろは草庵 (加賀市山代温泉) — 九谷焼窯元めぐり — 各地

### 一泊二日コース (PET-CT検査・和倉温泉宿泊)

日次	行 程
1日目	各地 — 恵寿総合病院 (七尾市) — 一本杉通り商店街 — 和倉温泉 (泊)
2日目	宿 — 石川県七尾美術館 (長谷川等伯など) (七尾市) — 七尾港 (七尾フィッシャーマンズウォーフ・能登食祭市場) — 能登島のとじま水族館 — 角偉三郎美術館・辻口博啓美術館 — 気多大社 (羽咋市) — 各地

### 連泊治療コース (陽子線がん治療・あわら温泉宿泊)

日次	行 程
1日目	各地 — 福井県立病院陽子線がん治療センター (治療約30分) (福井市) — 地元ガイドとお江ゆかりの北の庄城址・西光寺巡り — あわら温泉 (泊)
2日目	宿 — 福井県立病院陽子線がん治療センター (治療約30分) (福井市) — 地元ガイドと一乗谷・朝倉氏遺跡巡り — あわら温泉 (泊)
3日目 ~	宿 — 福井県立病院陽子線がん治療センター (治療約30分) (福井市) — 永平寺 — 越前大野城 — あわら温泉 (泊)

## 観光ポイント

とやまPET画像診断センター E-6	新富観光サービスが「PET-CT検査宿泊プラン」(1泊2日)を取り扱う。初日に、PET (陽電子放射断層撮影) とCT (コンピューター断層撮影) 検査、富山市内観光を行い、翌日、高岡、五箇山、八尾などから観光コースを選ぶ。
池田屋安兵衛商店 E-6	古代米や高麗人参など薬草を取り入れた健康薬膳をはじめ、ハーブティー・野草茶・野草アイスクリームなど健康を考えたメニューがある。(要予約)
やわたメディカルセンター D-6	山代温泉「瑠璃光」と提携。宿泊時に客に「健康チェック表」を記入してもらい、翌日までに同センターが診断結果をまとめ、客に伝える仕組みを構築。旅館側は診断結果に基づき、温泉の入り方や食生活改善の助言を行う。
山代温泉古総湯 C-6	平成22年10月、明治時代の総湯を復元。温泉の歴史や文化が楽しめる「体験型温泉博物館」。外観はもちろん、内装の床や壁の九谷焼タイルも当時のままで、入浴方法も当時の雰囲気味わうことができる。
魯山人寓居跡いろは草庵 C-6	北大路魯山人が大正4年の秋から約半年間生活した場所で、平成14年より一般公開。魯山人が刻字看板を彫った仕事部屋、書や絵を描いた書斎、山代の旦那衆達と語り合った囲炉裏の間、茶室・展示室 (土蔵) などを公開している。
恵寿総合病院 E-3	PET (陽電子放射断層撮影) とCT (コンピューター断層撮影) を組み合わせた「PET-CT」の本格展開を目指す。特に、中国人が保有する「銀聯 (ぎんれん) カード」で支払いができる仕組みを導入し、中国富裕層の誘客に取り組んでいる。
一本杉通り商店街 E-3	かつて北前船の寄港地として栄えた港町の風情が色濃く残る通り。創業100年を超える老舗や登録文化財の貴重な建物が並ぶ。語り部処を訪れ、女将さんやおばあちゃんの目線での語りを聞き楽しむ「ふれあい観光」が特徴。毎年、ゴールデンウィークに100枚を超える「花嫁のれん」が通りを彩る「花嫁のれん展」は見事。
石川県七尾美術館 E-3	能登にゆかりのある作品を中心に収集展示する美術館。七尾市出身で、桃山美術の画聖、長谷川等伯の作品を大型ハイビジョンで鑑賞できるコーナーなどを備える。
角偉三郎美術館 E-3	日本を代表する輪島塗作家角偉三郎氏の作品を常設展示する美術館。既成の伝統的技術を超越した塗りは、世界的にも高い評価を得ている。
辻口博啓美術館 E-3	七尾出身の世界的パティシエ辻口博啓氏のシュークルダール (砂糖の芸術作品) を展示する美術館。併設のカフェではオリジナルスイーツが味わえ、パティスリーブティックではテイクアウトもできる。
福井県立病院陽子線がん治療センター C-7	最先端の陽子線がん治療センターが平成23年3月開設予定。陽子線がん治療は1日1回30分程度の通院治療が可能のため、福井県では観光と組み合わせた滞在プランを検討している。
(参考1) 富山労災病院 E-6	金太郎温泉 (魚津市) が「PET-CTがん検診」プラン (1泊2日) を取り扱う。初日または2日目のどちらでも検診が可能なプランを提供している。富山市や黒部、魚津の観光を行う。
(参考2) 社会保険高岡病院 E-5	各種検査や生活習慣病の改善指導と観光を組み合わせたツアーについて、富山大附属病院の協力も得て準備を進めている。中国の富裕層を主なターゲットに、平成23年4月からの本格導入に取り組む。

#### (参考) メディカルツーリズム (医療観光)

健康診断や治療などの医療サービス受診と観光を組み合わせた旅行で、政府の新成長戦略 (H22年6月閣議決定) にも盛り込まれている。特に、多くの富裕層を抱える中国人の個人観光ビザ発給の要件がH22年7月に緩和され、国や自治体が動きを活発化している。

北陸新幹線 2014年度（平成26年度）末までに長野駅～金沢駅間開業

主な都市からの北陸への所要時間（鉄道）

	東京	大阪	名古屋
富山	約3時間10分	約3時間10分	約3時間30分
	約2時間10分		
金沢 (石川)	約3時間50分	約2時間30分	約2時間50分
	約2時間30分		
福井	約3時間30分	約1時間50分	約2時間
	約3時間20分		

(注1) 平成22年12月現在

(注2) 東京の下段はH26年度北陸新幹線金沢開業後の所要時間

